

機構及び事務分掌

平成24年6月4日

市 民 局

目 次

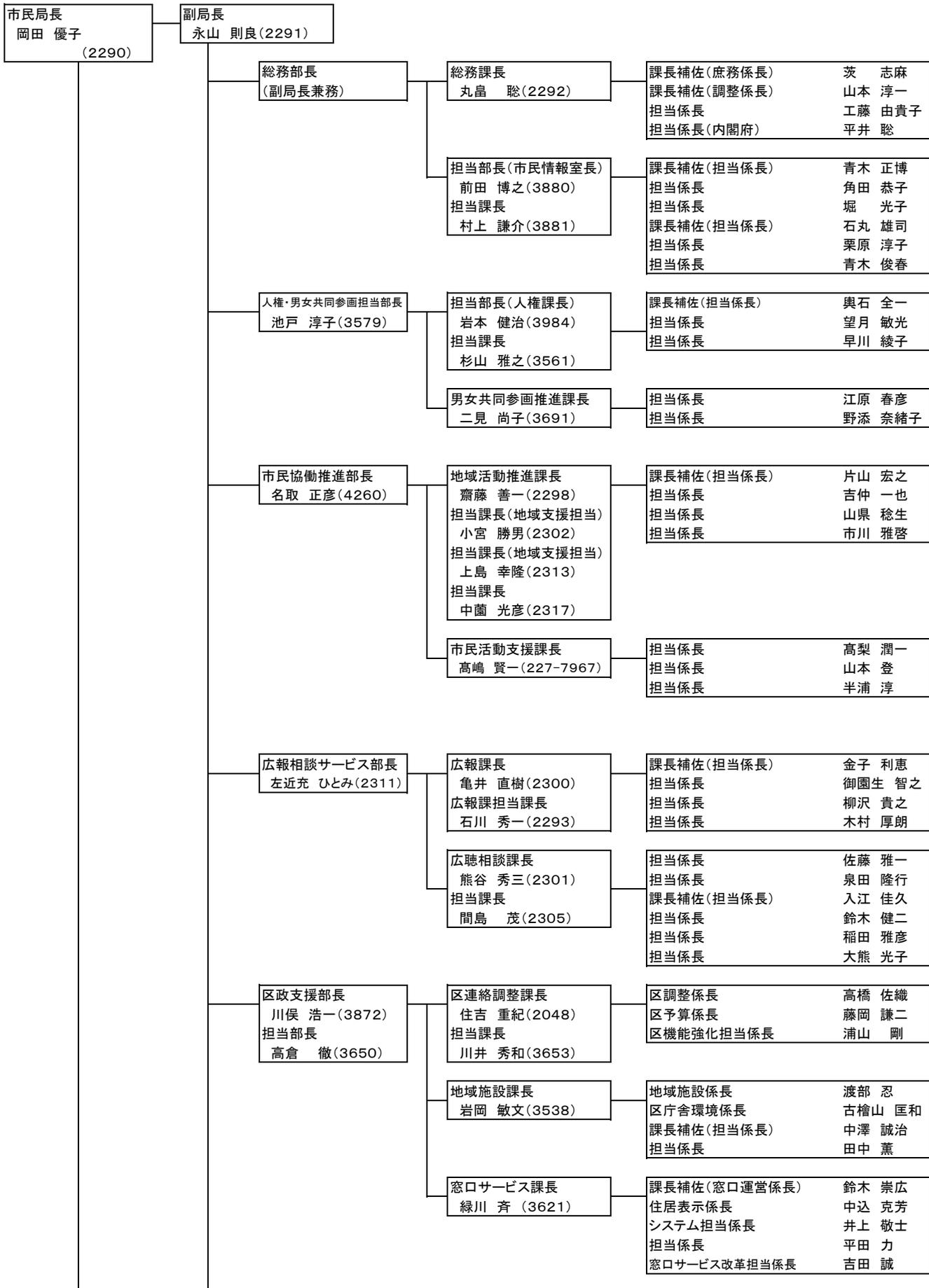
1 機構図

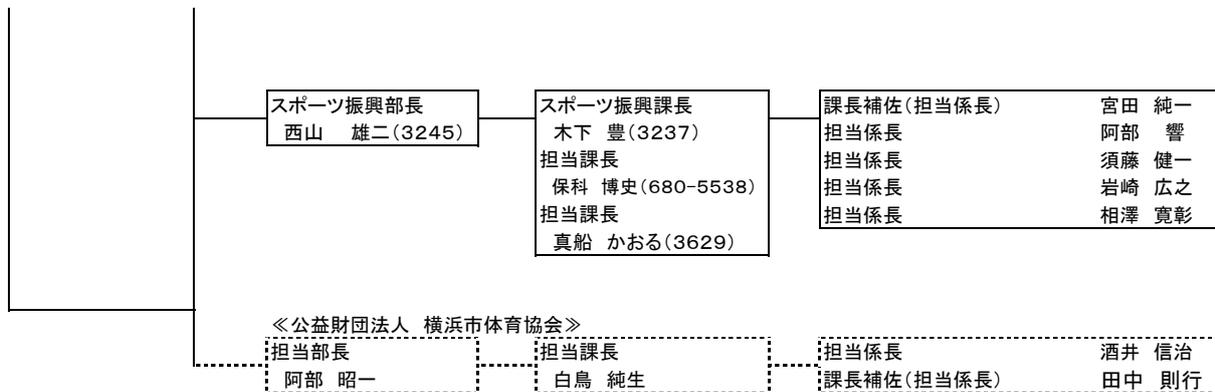
市民局 1 ページ

2 事務分掌

市民局 3 ページ

市民局機構図





(注1) 表中、点線で囲まれた部分は、外郭団体への派遣職員を示します。

(注2) 表中の括弧内の数字は、内線番号を示します。

市民局事務分掌

総務部

総務課

- 1 局内の人事、文書、予算及び決算に関すること。
- 2 局内の事務事業の連絡調整に関すること。
- 3 局の危機管理に関すること。
- 4 他の部、課、室の主管に属しないこと。

市民情報室

- 1 情報公開制度に関すること。
- 2 個人情報の保護に関すること。
- 3 横浜市情報公開・個人情報保護審査会に関すること。
- 4 横浜市個人情報保護審議会に関すること。
- 5 刊行物その他の行政資料等の収集及び保管並びにこれらの情報提供に関すること。
- 6 その他市政情報の公開及び提供に関すること。

人権・男女共同参画担当

人権課

- 1 人権に関する施策の総合的な企画及び調整に関すること。
- 2 人権に関する調査及び研究に関すること。
- 3 人権に関する啓発及び研修に関すること（他の局の主管に属するものを除く。）。
- 4 同和対策事業に関すること。
- 5 犯罪被害者等基本法（平成16年法律第161号）に基づく犯罪被害者等の相談等に関すること。

男女共同参画推進課

- 1 男女共同参画に関する施策の総合的な企画及び調整に関すること。
- 2 男女共同参画に関する調査研究及び広報並びに相談に関すること。
- 3 横浜市男女共同参画審議会に関すること。
- 4 男女共同参画センターの運営管理に関すること。
- 5 公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会に関すること。

市民協働推進部

地域活動推進課

- 1 地域活動に関する企画、調査及び調整に関すること。
- 2 市民自治組織との協働及びその支援に関すること。
- 3 市民主体の地域運営に関すること。
- 4 その他地域振興に関すること。
- 5 部内他の課の主管に属しないこと。

市民活動支援課

- 1 市民活動の推進に関すること。
- 2 協働推進に関する企画、調査及び調整に関すること。
- 3 特定非営利活動法人の設立、定款変更、合併の認証等に関すること。
- 4 横浜市市民活動推進委員会に関すること。
- 5 その他協働推進に関すること。

広報相談サービス部

広 報 課

- 1 広報に係る企画及び連絡調整に関すること。
- 2 横浜市広報企画審議会に関すること。
- 3 広報事項の収集及び編集に関すること。
- 4 広報印刷物の発行に係る調整、指導、助言等に関すること。
- 5 部内他の課の主管に属しないこと。

広聴相談課

- 1 市政に関する市民の要望、意見、陳情その他広聴に関すること。
- 2 要望事項等の整理及びその実施のため必要な連絡調整に関すること。
- 3 区民会議の活動の運営協力に関すること。
- 4 市民の相談に関すること。
- 5 庁内の案内に関すること。
- 6 区役所における広聴及び市民の相談に係る事務の連絡調整に関すること。
- 7 横浜市コールセンターに関すること。

区政支援部

区連絡調整課

- 1 区政に関する基本的な計画の立案及び進行管理に関すること。
- 2 区政に関する重要施策の総合的な企画及び調整に関すること。
- 3 個性ある区づくりの支援に関すること。
- 4 区政に関する機能の強化に関すること。
- 5 区役所の人事、組織、文書、予算及び決算の調整に関すること。
- 6 区長会議等に関すること。
- 7 区役所の所管区域に関すること。
- 8 区政に関する事務事業の連絡調整に関すること。
- 9 福祉保健センターの運営に係る連絡調整に関すること（他の局の主管に属するものを除く。）。
- 10 自衛官募集事務に係る連絡調整に関すること。
- 11 予算編成等における区の総合行政の実施に係る調整に関すること。
- 12 部内他の課の主管に属しないこと。

地域施設課

- 1 区庁舎等の整備に係る計画の立案及び調整に関すること。
- 2 区庁舎等の利便性の向上に関すること。
- 3 地区センター等の運営管理に係る企画、調査及び調整に関すること。
- 4 上郷森の家に関すること。
- 5 地区センター等の整備に関すること。
- 6 広場、遊び場等に係る事業の企画及び調整に関すること。

窓口サービス課

- 1 区役所の市民サービスの向上の推進に係る総合調整に関すること。
- 2 戸籍事務、住民基本台帳事務、印鑑登録事務、外国人登録事務等の総括、改善及び指導に関すること。
- 3 横浜市行政サービスコーナーに関すること。
- 4 横浜市本人確認情報等保護審議会に関すること。
- 5 住居表示に関すること。
- 6 市の区域に関すること。
- 7 区の区域に関すること（他の課の主管に属するものを除く。）。
- 8 町区域の設定並びに町区域及び字区域の廃止及び変更並びに町名の変更にに関すること。
- 9 町区域の設定並びに町区域及び字区域の廃止及び変更に伴う地番の整理に関すること。
- 10 横浜市住居表示審議会に関すること。

スポーツ振興部

スポーツ振興課

- 1 スポーツ・レクリエーション振興施策の総合的な企画、調整及び実施に関すること（他の局の主管に属するものを除く。）。
- 2 スポーツ・レクリエーション施設の整備及び運営に関すること（他の局の主管に属するものを除く。）。
- 3 スポーツ・レクリエーションイベントの企画、誘致及び開催に関すること（他の局の主管に属するものを除く。）。
- 4 区役所のスポーツ・レクリエーション振興の支援に関すること。
- 5 公益財団法人横浜市体育協会に関すること。
- 6 市民スポーツ・レクリエーション関係団体に関すること（他の局の主管に属するものを除く。）。
- 7 横浜市スポーツ推進計画の策定に関すること。
- 8 横浜市スポーツ推進審議に関すること（教育委員会の主管に属するものを除く。）。
- 9 スポーツ推進委員に関すること。

平成24年度

主要事業の概要

市民局

目 次

ページ

I 平成24年度市民局 事業概要について	4
----------------------	---

II 平成24年度市民局予算総括表	9
-------------------	---

III 事業別内訳

1 市民総務費（3款1項1目）	10
-----------------	----

- (1) 情報公開推進等事業
- (2) 市民情報センター運営事業
- (3) 個人情報保護推進事業
- (4) 行政文書検索システム運用事業
- (5) 事務管理費等
- (6) 人件費

2 人権・男女共同参画費（3款1項2目）	11
----------------------	----

- (1) 人権施策推進事業
- (2) 犯罪被害者等相談支援事業
- (3) 男女共同参画推進事業
- (4) 男女共同参画センター運営事業

3 広報広聴費（3款1項3目）	12
-----------------	----

- (1) 「広報よこはま」発行事業
- (2) テレビ・ラジオ広報事業
- (3) インターネット広報事業
- (4) 「ハマジン」協働編集事業
- (5) 季刊誌「横濱」協働編集事業
- (6) 「暮らしのガイド」協働編集等事業
- (7) 交通広告活用事業
- (8) PR活動推進事業
- (9) 「県のたより」配布事業
- (10) 広聴事業
- (11) 広聴情報データベースシステム事業
- (12) 市民相談事業
- (13) 横浜市コールセンター事業
- (14) 「庁内報」発行事業等

4 市民協働推進費（3款1項4目）	14
（1）元気な地域づくり推進事業	
（2）地域活動推進費	
（3）自治会町内会館整備助成事業	
（4）市民活動保険事業	
（5）特定非営利活動法人認証等事務	
（6）市民活動推進事業	
（7）市民活動推進ファンド事業	
5 スポーツ振興費（3款1項5目）	16
（1）スポーツ関係団体支援事業	
（2）スポーツ施設等管理運営事業	
（3）スポーツイベント等開催事業	
（4）市民スポーツ振興事業	
6 個性ある区づくり推進費（3款2項1目）	18
（1）自主企画事業費	
（2）区庁舎・区民利用施設管理費	
（3）区役所嘱託員経費等	
（4）緊急雇用創出事業	
7 戸籍住民登録費（3款2項2目）	19
（1）戸籍住民登録事務費等	
（2）行政サービスコーナー運営事業	
（3）戸籍システム運用事業	
（4）戸籍システム関連業務支援拠点運営事業	
（5）住居表示整備等事業	
（6）魅力ある窓口づくり推進事業	
（7）住基法・入管法改正対応事業	
8 地域施設費（3款2項3目）	20
（1）区庁舎再整備事業	
（2）区庁舎等耐震性強化事業	
（3）区庁舎耐震性改善緊急対策事業	
（4）区庁舎設備等改修事業・床取得等	
（5）緊急雇用創出事業	
（6）地域施設整備等事業	
（7）上郷・森の家運営事業	
（8）子どもの遊び場遊具等予防保全事業	
（9）地区センター・公会堂等指定管理者選定事業	

IV 参考資料

平成24年度 区編成予算(自主企画事業) 22

◎区企画事業区別一覧	22
◎鶴見区	23
◎神奈川区	24
◎西区	25
◎中区	26
◎南区	27
◎港南区	28
◎保土ヶ谷区	29
◎旭区	30
◎磯子区	31
◎金沢区	32
◎港北区	33
◎緑区	34
◎青葉区	35
◎都筑区	36
◎戸塚区	37
◎栄区	38
◎泉区	39
◎瀬谷区	40

この冊子の中での10ページ以降の表記は、以下のとおりです。

【新】は、新規事業

【拡】は、拡充事業

I 平成24年度 市民局 事業概要について

予算額の概要

平成24年度の市民局の一般会計の予算規模は、369億948万円、対前年度5億2,734万円、1.4%の増となっています。

(単位：千円)

区分	平成24年度予算額	平成23年度予算額	増減
一般会計	36,909,488	36,382,144	527,344 (1.4%増)

(内訳は9ページの市民局予算総括表を御覧ください。)

予算の重点

平成24年度の市民局の一般会計予算は、厳しい財政状況の中にあっても、選択と集中を徹底し、市政運営の基本的な考え方を踏まえ編成しました。

地域における課題解決に向けた取組の支援や、女性による市民力アップ、スポーツによる横浜の活性化など、「横浜市中期4か年計画」に掲げた目標を達成するための取組を推進するとともに、震災対策についての取組も進めていきます。

- 1 元気のある地域づくりや協働の取組の推進
 - 2 横浜の活力を高めるスポーツの振興
 - 3 窓口サービスの向上と区庁舎等施設の安全確保や整備の推進
 - 4 人権を尊重しあい、男女共同参画が進む社会づくりの推進
 - 5 市内外への効果的な情報発信と市民の声の市政への反映推進
- ☆ 震災対策への取組

主な重点事業

1 元気のある地域づくりや協働の取組の推進

地域の抱える課題が多様化・複雑化している中、地域の絆が深まり、いきいきとした地域コミュニティが形成され、地域が主体的に課題解決に取り組めるよう、市民協働の推進、地域の様々な活動への支援、区役所の地域支援機能の強化などを推進します。

(1) 元気な地域づくり推進事業

拡充

97,086千円（前年度 33,000千円） p.14

自治会町内会をはじめ、様々な主体が連携して課題解決に取り組む地域を広げていくため、「地域運営補助金」の拡充に加え、人材発掘・育成、区レベルでの情報共有の場づくりなど、総合的な地域支援を区とともに進めていきます。

(2) 市民活動推進事業 82,465千円（前年度 84,861千円） p.15

横浜市市民活動支援センターと各区の市民活動支援センターとの連携をより強化し、地域で活動する団体間の連携・協働を推進します。

(3) 市民活動推進ファンド事業 22,813千円（前年度 24,893千円） p.15

市民の皆様や企業等から寄附を募り、市民活動推進基金（よこはま夢ファンド）に積み立て、NPO法人等に助成するなど、資金面での諸課題解決に向けた支援を行います。

(4) 個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

2,245,234千円（前年度 2,445,799千円） p.18

18区役所で地域の特性やニーズに応じて、729事業の多彩な取組を展開し、個性ある区づくりを進めます。

また、個性ある区づくり推進費の財源を活用し、局の協力を得ながら行う「区局連携事業」は、9事業 48,838千円（前年度 65,107千円）を関係局予算に計上しています。

2 横浜の活力を高めるスポーツの振興

スポーツを観る・する機会を多く設け、スポーツ人口を増やすことにより、市民の皆様の健康を増進するとともに、地域活力の向上を図ります。

さらに、大規模スポーツイベントの誘致やプロスポーツの支援等を行うことにより、横浜の魅力を高め、横浜の発信力の強化を図っていきます。

(1) 世界トライアスロンシリーズ横浜大会の開催

拡充

30,000千円（前年度 20,000千円） p.17

平成24年9月に、山下公園周辺をコースとする世界トライアスロンシリーズ横浜大会を開催し、スポーツの普及やシティセールスを図ります。

なお、30,000千円は貸付金で、大会終了後に返還されます。

(2) 大規模スポーツイベント誘致・開催支援事業

新規

20,000千円

20,000千円 p.17

市民の皆様が一流選手のプレーを身近な施設で観戦できる機会を増やすとともに、横浜への集客を促進するため、スポーツイベントを誘致し、開催を支援します。

(3) プロスポーツ支援事業

拡充

10,000千円

10,000千円（前年度5,000千円） p.17

従来の横浜熱闘倶楽部事業に加えて、より地域に密着したチームづくりの支援として、各チームが地域と連携して行う事業に対して助成します。

(4) 大規模スポーツ施設等の検討調査

拡充

6,000千円

6,000千円（前年度2,000千円） p.16

市民の皆様が安心して利用しやすい身近なスポーツ施設や多くの人が集うイベントを行うことのできる大規模スポーツ施設について検討・調査を行います。

3 窓口サービスの向上と区庁舎等施設の安全確保や整備の推進

区民の皆様のご安心と信頼を得られる区役所の窓口となるよう、窓口サービスの満足度向上に向けた取組を進めます。

併せて、地域の災害対策本部となる区庁舎や市民利用施設について、安全で利用しやすく親しまれる施設となるよう、耐震補強や建替え再整備等を行います。

(1) 区庁舎等の再整備・耐震性強化事業

拡充

3,760,157千円

3,760,157千円（前年度2,034,682千円） p.20

区庁舎の再整備や耐震補強工事等を行います。

- 区庁舎再整備：瀬谷（工事、公園・駐車場しゅん工）、戸塚（工事、しゅん工）、港南（基本設計）、南・金沢（基本設計、実施設計）
- 区庁舎等耐震：西（工事）、中・緑（実施設計）、中土木（再移転）
- 区庁舎耐震性改善緊急対策：南・港南・金沢・緑・中分庁舎（工事）

(2) コミュニティハウス整備事業

157,011千円

157,011千円（前年度232,484千円） p.21

地域活動や交流の拠点となる、コミュニティハウスの整備を行います。

- 鶴見中央（土地費相当額）、上郷矢沢・並木（しゅん工）

(3) 住基法・入管法改正対応事業

406,614千円

406,614千円（前年度829,576千円） p.19

住民基本台帳法（住基法）・出入国管理及び難民認定法（入管法）の改正の施行が、平成24年7月9日に予定されており、外国人住民を市町村の住民基本台帳に登載します。

平成24年度は、施行に向けた準備として、事務運用面の見直しとともに前年度に引き続いて行うシステム改修等を進めています。

4 人権を尊重しあい、男女共同参画が進む社会づくりの推進

市民一人ひとりが互いに人権を尊重する社会の実現を目指して、市民の皆様や事業者への啓発、職員研修など人権施策を推進します。

また、性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮し、あらゆる分野に対等に参画する社会の実現を目指して、働きやすい職場づくりの企業支援、女性に対する暴力防止などに取り組みます。

(1) 犯罪被害者等相談支援事業 5,370 千円（前年度 560 千円） p.11

平成 24 年 6 月に窓口を開設し、犯罪被害者等の相談に応じ、相談者が再び平穏な生活を営めるよう、支援します。

また、犯罪被害者等の置かれた状況や心情について、市民の皆様の理解を促進するため、普及啓発活動を実施します。

(2) 男女共同参画推進事業 17,593 千円（前年度 19,337 千円）

男女が互いに人権を尊重し、あらゆる分野に対等に参画できる社会を目指して、「第 3 次横浜市男女共同参画行動計画」及び「横浜市 DV 施策に関する基本方針及び行動計画」に基づき施策を推進します。

〔主な事業〕

① 働く女性応援プログラム（男女共同参画トップセミナー）

7,000 千円（前年度 3,000 千円） p.11

働く女性のキャリア形成やネットワークづくりを支援し、横浜で活躍できる女性の人材育成を進め、女性による市民力アップを図ります。

② よこはまグッドバランス賞

2,068 千円（前年度 2,305 千円） p.11

女性が活躍し、男女がともに働きやすく子育てや介護がしやすい職場づくりを積極的に進める市内中小事業所等を認定し、その取組を広く紹介することで、他の事業所への普及啓発を図ります。

③ 女性に対する暴力の根絶に向けた事業

1,962 千円（前年度 7,960 千円） p.11

DV 基本計画を推進するため、DV 施策推進連絡会を開催するとともに、DV 相談支援センターの周知や、暴力防止キャンペーンを実施します。また、若い世代から暴力を防止するよう、若者向けデート DV 防止の教材を開発します。

5 市内外への効果的な情報発信と市民の声の市政への反映推進

市民の皆様が必要とする市政情報を分かりやすく、正確・確実にお伝えするとともに、横浜の魅力を市内外へ発信します。

また、各種広聴事業を通じて把握した市民ニーズを、市民サービス向上や施策反映につなげます。

さらに、適正で円滑な情報公開を進めるとともに、個人情報保護施策を推進します。

(1) 「広報よこはま」発行事業 270,956千円(前年度273,455千円) p.12

「広報よこはま」市版を発行し、市の施策や事業を周知します。また、外国人市民向けに、記事面に掲載している情報を7言語に翻訳し、ホームページ上で発信しています。

(2) インターネット広報事業 7,626千円(前年度9,250千円) p.12

市ホームページを高齢者や障害のある方を含め、誰にでも使いやすく、分かりやすいものに整備します。また、ホームページ上での多言語による情報提供を推進します。

(3) PR活動推進事業 **新規** 10,000千円 p.13

市内外の皆様に、より本市の施策や魅力について知っていただき、イベントに参加する、施設を訪れるなど行動に移していただくため、既存の広報媒体や各種メディアを活用することで、本市全体の発信力を強化し、積極的に仕掛ける広報を行います。

(4) 横浜市コールセンター事業 196,759千円(前年度197,080千円) p.13

市政や生活情報など多様な問合せを朝8時から夜9時まで年中無休で受け付けています。また、区役所の代表電話交換業務を代行しています。

☆ 震災対策への取組

市民生活の安心、安全のために、東日本大震災を踏まえた震災対策として、災害時の拠点となる区庁舎や市民利用施設の耐震改修等に取り組みます。

(1) 区庁舎等の耐震改修等 [再掲] **拡充**
1,521,649千円(前年度1,024,482千円) p.20

- 区庁舎再整備：瀬谷(公園・駐車場工事)、港南(基本設計)
南・金沢(基本設計、実施設計)
- 区庁舎等耐震：西(工事)・中土木(再移転)、中・緑(実施設計)
- 区庁舎耐震性改善緊急対策：南・港南・金沢・緑・中分庁舎(工事)

(2) 市民利用施設の耐震改修等 **拡充**
68,728千円(前年度5,764千円) p.16、21

- 地区センターの耐震補強：菊名(実施設計)
- スポーツ会館耐震等整備：本村・新石川・十日市場(設計・工事)
- スポーツ施設耐震対策：平沼記念レストハウス(設計)等

Ⅱ 平成24年度 市民局予算総括表

単位：千円

科 目	24年度予算額	23年度予算額	差引増△減	前年比 %	増減の主な理由
市民総務費	12,986,766	13,394,050	△407,284	△3.0	職員人件費 △405,281千円
人権・男女共同参画費	680,668	694,283	△13,615	△2.0	男女共同参画センター運営事業 △14,917千円
広報広聴費	869,335	950,129	△80,794	△8.5	緊急雇用創出事業 △75,023千円
市民協働推進費	1,478,231	1,437,141	41,090	2.9	元気な地域づくり推進事業 64,086千円増
スポーツ振興費	1,357,301	1,335,504	21,797	1.6	スポーツ施設管理運営費 24,017千円増 観戦型スポーツイベント等開催費 26,400千円増 スポーツ関係団体支援費 △33,356千円
個性ある区づくり推進費	13,902,080	14,193,162	△291,082	△2.1	自主企画事業費 △200,565千円 区庁舎・区民利用施設管理費 53,002千円増 区役所嘱託員経費等 △109,238千円
戸籍住民登録費	1,241,882	1,671,287	△429,405	△25.7	住基法・入管法改正対応事業 △422,962千円
地域施設費	4,393,225	2,706,588	1,686,637	62.3	戸塚区総合庁舎整備事業 1,228,308千円増 港南区総合庁舎整備事業 45,643千円増 南区総合庁舎整備事業 62,315千円増 金沢区総合庁舎整備事業 64,251千円増 区庁舎耐震性改善緊急対策事業 175,000千円増
合 計	36,909,488	36,382,144	527,344	1.4	

Ⅲ 事業別内訳

1	(3款1項1目) 市民総務費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源			
					国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
		12,986,766	13,394,050	△407,284	0	0	4,832	12,981,934

市政に関する情報公開の推進及び本市が取り扱う個人情報の保護、職員人件費等庶務的経費等に要する経費です。

(1) 情報公開推進等事業 **9,093千円** (前年度9,454千円)

ア 情報公開請求に対する行政文書の開示を行う情報公開請求制度を円滑、適正に運用するとともに、市政に関する情報の公表・提供や審議会等の会議の公開などを進め、総合的な情報公開を推進します。

イ 個人情報保護の趣旨を踏まえ、個人情報の開示、訂正、利用停止を行う個人情報本人開示等請求制度を運用します。

ウ 行政文書の開示請求や個人情報の本人開示請求等に対する決定についての不服申立てに係る諮問を審議する「横浜市情報公開・個人情報保護審査会」を運営します。

(横浜市の保有する情報の公開に関する条例、横浜市個人情報の保護に関する条例)

(2) 市民情報センター運営事業 **14,883千円** (前年度12,229千円)

本市の情報公開の総合窓口として、市政に関する情報を広く提供するとともに、情報公開制度の説明や行政文書の開示請求及び個人情報の本人開示請求の受付、開示等を行う市民情報センターを運営します。また、市政に関する総合的な情報提供の一環として、市民情報センター内の刊行物サービスコーナーにおいて、本市等が作成した刊行物等の有償頒布を行います。

(3) 個人情報保護推進事業 **3,275千円** (前年度3,289千円)

本市が保有する個人情報の保護について条例所定の事項を審議する「横浜市個人情報保護審議会」や、本市の個人情報取扱事務を外部委員により実地に検査・評価する「横浜市個人情報保護に関する第三者評価委員会」を運営します。また、個人情報に関する市民・事業者からの相談に対応するなど、個人情報保護施策を推進します。

(横浜市個人情報の保護に関する条例)

(4) 行政文書検索システム運用事業 **10,692千円** (前年度10,791千円)

文書管理・電子申請両システムとの連携により、行政文書の目録情報の検索及び検索した文書の開示請求をホームページ上から常時行えるシステムを運用します。

(5) 事務管理費等 **3,966千円** (前年度8,149千円)

局全体の円滑な業務執行に資するため、庶務事務等に要する経費を計上するほか職員研修など人材育成を行います。

(6) 職員人件費 **12,944,857千円** (前年度13,350,138千円)

市民局及び区役所戸籍課等の職員人件費です。

一般職員 1,429 人

再任用職員 174 人

2	(3款1項2目) 人権・男女共同 参画費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源			
					国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
		680,668	694,283	△13,615	15,720	0	9,009	655,939

人権及び男女共同参画に関する施策の企画・調整及び推進に要する経費です。

(1) 人権施策推進事業 **40,989千円** (前年度42,753千円)

一人ひとりの市民が互いに人権を尊重しあい、ともに生きる社会の実現を目指して、人権に関する施策の総合的な企画・調整を行うとともに、人権キャンペーンや講演会、広報よこはま人権特集号の発行等人権啓発事業、職員の人権啓発研修など人権施策を推進します。

(2) 犯罪被害者等相談支援事業【拡】 **5,370千円** (前年度560千円)

平成24年6月に窓口を開設し、犯罪被害者等の相談に応じ、相談者が再び平穏な生活を営めるよう、支援します。

また、犯罪被害者等が置かれた状況や心情について、市民の皆様の理解を促進するため、普及啓発活動を実施します。

(3) 男女共同参画推進事業 **17,593千円** (前年度19,337千円)

男女が互いに人権を尊重し、あらゆる分野に対等に参画できる社会を目指して、「第3次横浜市男女共同参画行動計画」及び「横浜市DV施策に関する基本方針及び行動計画」に基づき、「よこはまグッドバランス賞」による企業支援や女性に対する暴力の根絶に向けた事業の充実を図るほか、庁内においては「女性ポテンシャル発揮プログラム」等により、施策を総合的かつ計画的に推進します。

また、働く女性応援プログラムとして、各界で活躍するロールモデルによる、働く女性や女子学生を対象としたキャリア形成セミナー、また企業経営者を対象にした女性活躍推進セミナー等を開催するとともに、働く女性のネットワークづくりを進めます。

ア 行動計画の推進等	5,673千円
イ よこはまグッドバランス賞 ～働きやすく子育てしやすい横浜の企業支援～	2,068千円
ウ 女性に対する暴力の根絶に向けた事業 ～暴力防止キャンペーン、若者向け暴力予防啓発～	1,962千円
エ 庁内の男女共同参画の推進 ～女性ポテンシャル発揮プログラム～	890千円
オ 働く女性応援プログラム【拡】 (男女共同参画トップセミナー)	7,000千円

(4) 男女共同参画センター運営事業 **616,716千円** (前年度631,633千円)

市内に3館ある男女共同参画センターを拠点として、女性の社会参画や自立に向けた支援、男性の地域活動や子育てへの参画など、男女共同参画社会の形成を目指した具体的な事業や、市民の自主的な活動の支援を指定管理者制度のもと、展開します。

ア 男女共同参画センター運営費	533,878千円
イ 公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会補助金	82,838千円

3	(3款1項3目) 広報広聴費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源			
					国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
		869,335	950,129	Δ80,794	138,365	0	14,623	716,347

広報・広聴相談事業等に要する経費です。

各広報媒体を効果的に活用し、市民の皆様が必要とする市政情報を分かりやすく、正確・確実にお伝えするとともに、横浜の魅力を市内外へ発信します。

また、市民ニーズを把握する広聴事業や、市民の皆様からの問い合わせに対応するサービスを行う横浜市コールセンター事業など、様々な広報・広聴事業を展開します。

(1) 「広報よこはま」発行事業 **270,956千円** (前年度273,455千円)

本市の施策、事業等を市民の皆様にも周知するための市の基幹的な広報媒体として、「広報よこはま」市版を毎月1日に発行し、各世帯へ配布します。

また、記事面の情報を多言語に翻訳し、本市のホームページで提供します。

(2) テレビ・ラジオ広報事業 **117,743千円** (前年度117,743千円)

市政課題や生活情報を映像や音声を通じて分かりやすく伝えるため、テレビ・ラジオによる市政広報番組を毎週放送します。

(3) インターネット広報事業 **7,626千円** (前年度9,250千円)

市民の皆様が必要とする情報を適時・的確に提供するとともに、より使いやすいホームページとするための事業を実施します。

(4) 「ハマジン」協働編集事業 **12,881千円** (前年度19,905千円)

民間と協働で編集するフリーペーパー「ハマジン」を年5回発行し、地域情報や横浜のイメージアップにつながる情報を市内外に発信します。

(5) 季刊誌「横濱」協働編集事業 **4,578千円** (前年度4,763千円)

郷土意識の醸成やシティセールスを目的として、横浜の魅力や歴史、地域・文化情報などを読みものとして掘り下げて紹介する季刊誌「横濱」を民間事業者と協働で編集し、有償で販売します。

(6) 「暮らしのガイド」協働編集等事業 **9,299千円** (前年度9,608千円)

日常生活にかかわりのある市の制度、窓口、施設などの行政情報と、民間情報を合わせて掲載した生活情報誌「暮らしのガイド」を民間事業者と協働で編集し、転入者・希望者に配布します。

(7) 交通広告活用事業 **13,829千円** (前年度13,829千円)

電車の広告枠を活用し、横浜の魅力や本市の重要施策を市内外に広報します。

- (8) PR活動推進事業【新】 **10,000千円**
 既存の広報媒体や民間の各種メディアを活用することで、本市全体としての発信力を強化し、積極的に“仕掛ける”広報を行います。
- (9) 「県のたより」配布事業 **129,600千円** (前年度130,560千円)
 県の依頼を受けて「県のたより」を配布します。
- (10) 広聴事業 **3,776千円** (前年度3,877千円)
 「ぬくもりトーク」、「ティー・ミーティング～ようこそ市長室へ～」や「市民からの提案」などの各種広聴事業を通じて市民の声を幅広く受け止め、市政に反映します。
- (11) 広聴情報データベースシステム事業 **11,378千円** (前年度12,532千円)
 寄せられた市民の声を整理し、情報提供するために広聴情報データベースシステムを運用します。
- (12) 市民相談事業 **49,288千円** (前年度46,083千円)
 市政相談をはじめ、弁護士、司法書士、交通事故相談員等の専門相談員による相談を実施します。
 さらに近年の経済状況などを勘案し弁護士、社会保険労務士等による特別相談を実施します。
- (13) 横浜市コールセンター事業 **196,759千円** (前年度197,080千円)
 市役所や区役所の各種手続、イベント、施設等の市政情報や生活情報など市民の皆様からの様々な問合せに、朝8時から夜9時まで年中無休で対応する横浜市コールセンター事業を実施します。また、区役所の代表電話業務の代行を行います。
- (14) 「庁内報」発行事業等 **31,622千円** (前年度36,421千円)
 「庁内報」発行経費及び広報・広聴事務費

4	(3款1項4目) 市民協働推進費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源			
					国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
		1,478,231	1,437,141	41,090	0	0	26,037	1,452,194

協働の取組の推進、地域活動及び市民活動の活性化に向けた支援の取組に要する経費です。

(1) 元気な地域づくり推進事業【拡】 **97,086千円** (前年度33,000千円)

身近な地域において、自治会町内会をはじめ、様々な主体が連携・協働しながら、課題解決に取り組み、魅力ある暮らしやすい地域をつくっていくための支援を行います。

ア 地域の取組に対する支援

地域が連携して行う課題解決の取組への補助、人材発掘・育成のための講座や活動団体交流会の開催などの地域支援を区とともに進めます。

イ 地域支援機能の強化

それぞれの地域にあった支援が行えるよう、関係区局による地域支援会議で、情報の共有や支援策の検討等を行います。また、広報や研修等を行います。

(2) 地域活動推進費 **1,157,129千円** (前年度1,157,977千円)

ア 運営補助

自治会町内会等が実施する公益的活動の経費の一部を補助します。

また、市町内会連合会・区連合町内会の運営支援及び地域活動への加入促進、活性化促進事業に対する支援を行います。

(ア) 自治会町内会 活動費の1/3助成 (上限：700円×加入世帯数)

(イ) 地区連合町内会 活動費の1/3助成 (上限：170円×加入世帯数+5万円) +12万円

(ウ) 市・区連合町内会 [団体運営費]1団体当たり110万円 (上限)

[加入・活性化促進事業費]1団体当たり90万円 (上限)

イ 自治会町内会加入促進「きっかけづくり事業」

活動の担い手が増え、より活発な地域活動が行われるよう自治会町内会への参加を促進していきます。

(3) 自治会町内会館整備助成事業 **88,080千円** (前年度103,719千円)

自治会町内会が整備する会館の建設費の一部を補助します。

併せて、自治会町内会が公園内に整備する集会所の建設費の一部を補助します。

ア 補助率

建設費の2分の1

イ 補助の種類 [補助予定件数]

(ア) 新築 (うち公園集会所1件) [7件]

(イ) 増築・改修 [3件]

(ウ) 修繕 (工事費 1,000千円以上を対象) [14件]

(4) 市民活動保険事業 **16,500千円** (前年度18,009千円)

市民の皆様が安心してボランティア活動ができるよう、市民活動保険事業を実施します。

(5) 特定非営利活動法人認証等事務 **14,158千円** (前年度14,682千円)

特定非営利活動促進法に基づく事務について、横浜市内にのみ事務所を有する法人を対象に、法人の設立や、定款変更等の認証、各種届出及び事業報告書等の受理などを行うとともに、新たに認定等に関する事務を行います。

(6) 市民活動推進事業 **82,465千円** (前年度84,861千円)

市民活動の活性化を推進するため、横浜市市民活動支援センター事業、新たな人材発掘・育成事業、横浜市市民活動推進委員会の運営等を行います。

ア 横浜市市民活動支援センター事業

市民活動に関する相談対応、情報発信・収集、活動場所・作業場の提供、講座・イベントの開催、区版支援センターの運営支援などを行う運営事業と、市民活動に関する人材育成や新たな担い手発掘などを行う自主事業を実施します。

イ 新たな人材発掘・育成事業

市民活動や地域活動の新たな担い手の発掘や、活動への参加促進のための事業を、市民活動団体等と連携して実施します。

ウ 横浜市市民活動推進委員会

市民活動の推進に関し必要な事項を調査審議します。

エ 災害ボランティア支援事業

災害ボランティア組織とのネットワークづくり、情報提供などの事業を実施します。

(7) 市民活動推進ファンド事業 **22,813千円** (前年度24,893千円)

市民の皆様や企業等から寄附を募り、市民活動推進基金（よこはま夢ファンド）に積み立て、市民活動団体運営における資金面での諸課題解決に向けた支援を行います。

ア 市民活動推進ファンド

あらかじめ登録したNPO法人に助成するなどの支援を行います。

イ 市民活動団体運営支援講座・相談会

市民活動団体への運営支援として税務・労務にかかわる講座や相談会を実施します。

5	(3款1項5目) スポーツ振興費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源			
					国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
		1,357,301	1,335,504	21,797	0	0	65,973	1,291,328

子どもから高齢者まで市民誰もが健康で心豊かな生活を送ることができるよう、関係諸団体や市民との連携・協働を進めながら、身近な場所で気軽にスポーツが行える環境を整えていきます。

そのために、体育館やプール等スポーツ施設の管理運営、イベントの企画・開催、情報の収集・発信や人材の養成など各種事業を実施するとともに、子どもの体力向上にも取り組みます。また、世界のトップレベルの選手による競技大会の開催を通じて、横浜の発信力を高めていきます。

(1) スポーツ関係団体支援事業 641,919千円 (前年度675,275千円)

関係諸団体との連携・協働の下に市民スポーツの普及・振興を図るため、地域レベルでの活動を支援するとともに、運営費の一部を補助します。

平成24年度からは、公益財団法人横浜市体育協会が培ってきた競技団体とのネットワークや施設管理のノウハウと、社団法人横浜市レクリエーション協会が展開してきた幅広い年齢層を対象とする地域に密着した活動の蓄積を統合し、スポーツ・レクリエーション施策の一体的・効率的な推進を図ります。

ア 公益財団法人横浜市体育協会補助金	641,119千円
イ 横浜市婦人スポーツ団体連絡協議会補助金	800千円

(2) スポーツ施設等管理運営事業 583,580千円 (前年度542,475千円)

横浜国際プール、横浜文化体育館、平沼記念体育館等の管理運営を行うとともに、各区スポーツセンターや屋内・屋外プール等の保守点検及び修繕工事を行うほか、耐震対策事業を実施します。

また、市民利用施設予約システムの運営を行います。

ア 横浜国際プール管理運営費	375,266千円
イ 横浜文化体育館管理運営費	67,790千円
ウ 平沼記念体育館管理運営費	21,781千円
エ 大規模スポーツ施設等調査費【拡】	6,000千円
オ 施設・設備維持修繕費等	49,655千円
カ スポーツ施設耐震対策事業費【新】	11,700千円
キ 市民利用施設予約システム運営費【拡】	51,388千円

(3) スポーツイベント開催等事業 85,620千円 (前年度70,575千円)

国際都市・横浜にふさわしい質の高いスポーツイベントの開催や、市民自らがスポーツに参加する機会の提供、さらには横浜市内に本拠を置くプロスポーツチームに対する支援を行います。これらを通し市民のスポーツに対する理解と関心の向上を図るとともに、市民の一体感の醸成やシティ・セールスの推進を図ります。

ア 市民参加スポーツイベント等開催費	19,340千円
(ア) YOKOHAMAビーチスポーツフェスタ	1,750千円
(イ) 横浜シーサイドトライアスロン大会	2,000千円
(ウ) 横浜元気！！スポーツ・レクリエーション フェスティバル	4,000千円
(エ) 横浜マラソン大会開催費	1,000千円
(オ) こどもマリンスクール	2,650千円
(カ) 市民体育大会等	7,940千円
イ 観戦型スポーツイベント等開催費	56,280千円
(ア) 全日本少年軟式野球大会	4,200千円
(イ) 全日本ジュニア体操競技選手権大会	1,000千円
(ウ) 世界トライアスロンシリーズ横浜大会【拡】	30,000千円
(エ) 大規模スポーツイベント誘致・開催支援費【新】	20,000千円
(オ) 連絡調整費等	1,080千円
ウ プロスポーツ支援事業費【拡】	10,000千円

(4) 市民スポーツ振興事業

46,182千円

(前年度47,179千円)

市民が身近な場所でスポーツに親しむことのできる環境づくりを通じて生涯スポーツ社会を実現するため、総合型地域スポーツクラブの設立・運営に対する支援や横浜さわやかスポーツの普及・振興を進めるとともに、スポーツ指導者の養成やスポーツ推進委員に対する支援に取り組みます。

また、子どもの体力向上に取り組むとともに、一貫したシステムによるジュニア選手の発掘・育成・強化を図るほか、スポーツを通じた各国市民との交流・親善を深めます。

このほか、JOC（日本オリンピック委員会）とのパートナー都市協定に基づき、オリンピック選手を招いての各種行事を開催します。

ア 地域スポーツ支援事業費	17,531千円
(ア) 総合型地域スポーツクラブ支援費	3,840千円
(イ) 横浜さわやかスポーツ普及事業	6,840千円
(ウ) 人材養成・活用事業	5,200千円
(エ) 子どもの体力向上事業	1,500千円
(オ) 連絡調整費等	151千円
イ スポーツ推進委員支援費	11,553千円
ウ スポーツ推進審議会費	1,896千円
エ ジュニア競技力向上事業費	9,550千円
オ スポーツ国際交流事業費	4,152千円
カ JOCパートナー都市協定事業費	1,500千円

6	(3款2項1目) 個性ある 区づくり推進費	本年度	前年度	差引	本年度の財源			
					国・県	市債	その他	一般財源
		千円 13,902,080	千円 14,193,162	千円 △291,082	千円 37,153	千円 0	千円 504,737	千円 13,360,190

身近な市民サービスの拠点である区役所が、地域の特性やニーズに応じて個性ある区づくりを推進するための経費です。

平成24年度においては、事業内容の見直しや経費の縮減に取り組みながら、地域と協働して課題の解決を進められるよう、各区の特性に応じた様々な事業を展開します。

また、個性ある区づくり推進費の財源を活用し局の協力を得ながら行う「区局連携事業」を実施します。

(1) 自主企画事業費 **2,245,234千円** (前年度2,445,799千円)

地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費

元気な地域づくり推進事業【拡】	(97,086千円)	(前年度33,000千円)
区が事業提案して地域支援を展開する事業費を市民協働推進費に計上		
区局連携事業 (事業所管局計上分)	(48,838千円)	(前年度65,107千円)
区の財源を活用し、局が予算を編成・執行する区局連携事業は、事業所管局へ計上		

(2) 区庁舎・区民利用施設管理費 **9,633,468千円** (前年度9,580,466千円)

区庁舎・区民利用施設の管理運営に係る経費

(単位：千円)

施設の種別等	予算額	備考
区庁舎等	1,789,711	総合庁舎(18)行政サービスセンター(13)
区版市民活動支援センター	150,774	18か所
土木事務所	138,115	18か所
公会堂	517,725	18か所 (13館指定管理者導入)
地区センター等	2,991,241	地区センター(79)集会所(5)スポーツ会館(11)
コミュニティハウス	1,116,077	114か所
老人福祉センター等	863,031	老人福祉センター(18)老人憩いの家(4)
区スポーツセンター	762,420	18か所
区民文化センター	881,239	8か所
こどもログハウス	136,514	18か所
区庁舎・区民利用施設修繕費	120,247	
その他(広場・遊び場等)	166,374	
合計	9,633,468	

(3) 区役所嘱託員経費等 **1,999,054千円** (前年度2,108,292千円)

区役所の嘱託員経費、産休・育休等アルバイト経費等

(4) 緊急雇用創出事業 **24,324千円** (前年度58,605千円)

緊急雇用創出事業を各区において実施します。そのうち、区庁舎管理等に関する緊急雇用創出事業を個性ある区づくり推進費に計上しています。(8区9事業)

7	(3款2項2目) 戸籍住民登録費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源			
					国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
		1,241,882	1,671,287	△429,405	168,648	0	1,401,860	△328,626

戸籍住民登録事務、行政サービスコーナーの運営、戸籍システム運用、住居表示整備等の事業を円滑に実施していくとともに、第二・第四土曜開庁や引っ越しシーズンの窓口繁忙時の区役所窓口の支援など、よりよい窓口サービスを実現していきます。

(1) 戸籍住民登録事務費等 **425,403千円** (前年度428,434千円)

戸籍住民登録事務、印鑑証明事務、外国人登録事務などのほか、証明発行窓口の運営も含めた戸籍課の業務を円滑に実施します。

(2) 行政サービスコーナー運営事業 **20,884千円** (前年度22,202千円)

市内13か所の行政サービスコーナーを運営します。

(3) 戸籍システム運用事業 **152,799千円** (前年度156,997千円)

戸籍システムの稼働状況監視や障害対応等の運用支援作業、また機器やソフトウェアの保守作業を引き続き民間事業者へ委託し、安定運用を図ります。

(4) 戸籍システム関連業務支援拠点運営事業 **212,932千円** (前年度216,742千円)

区で受け付けた届出書の内容について戸籍システムへの入力作業等を行う、戸籍システム関連業務支援拠点の運営を、引き続き民間事業者へ委託します。

(5) 住居表示整備等事業【拡】 **17,689千円** (前年度9,866千円)

住所を分かりやすくするため、町の区域を整理し、住所の表示を改めます。
泉区和泉町第一次地区について住居表示を実施します。

(6) 魅力ある窓口づくり推進事業 **5,561千円** (前年度7,470千円)

区役所窓口のお客様満足度の向上に向けて、窓口サービス満足度調査、区役所窓口外部評価、区と連携した窓口サービス向上研修などに取り組みます。

(7) 住基法・入管法改正対応事業 **406,614千円** (前年度829,576千円)

平成24年7月9日施行予定の「住民基本台帳法」及び「出入国管理及び難民認定法」の改正に対応するため、本格化する事務運用面の見直しや前年度に引き続いて行うシステム改修等を実施していくとともに、併せて平成25年度に予定されている外国人の住基ネット登載(住民票コード通知等)についても準備を進めます。

〔※ なお、上記とは別に、総務局情報システム課で契約する、機器・通信回線等の経費に係る予算として総務局で23,344千円を計上〕

8	(3款2項3目) 地域施設費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源			
					国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
		4,393,225	2,706,588	1,686,637	232,046	1,626,000	11,693	2,523,486

区庁舎等の庁舎施設及び地区センター等の市民利用施設の整備・改修に要する経費です。

(1) 区庁舎再整備事業 **3,084,866千円** (前年度1,535,969千円)

耐震補強が必要とされ、補強工事の実施が困難な区庁舎について、移転整備を行います。

- ア 瀬谷区総合庁舎 **638,809千円**
PFI事業契約に基づく、設計・建設、維持管理などのサービス対価の支払を行います。
(駐車場・公園：平成25年3月 しゅん工)
- イ 戸塚区総合庁舎 **2,238,508千円**
再開発事業の公益施設への移転整備に向け、工事を行います。
また、区庁舎部分の保留床土地・建物を取得します。(平成25年2月末 しゅん工)
- ウ 港南区総合庁舎 **50,643千円**
行政機能用地を活用した移転建替えに向け、基本設計及び都市計画変更を行います。
- エ 南区総合庁舎 **87,655千円**
旧市大浦舟校舎跡地への移転整備に向け、基本設計及び実施設計の一部を行います。
- オ 金沢区総合庁舎 **69,251千円**
現在地における建替え再整備に向け、基本設計及び実施設計の一部を行います。

(2) 区庁舎等耐震性強化事業 **500,291千円** (前年度498,713千円)

耐震診断の結果、補強が必要とされた区庁舎の耐震補強を行います。

- ア 西区総合庁舎 **248,934千円**
耐震補強工事を行います。(平成26年3月 しゅん工)
- イ 中区庁舎 **16,725千円**
旧労働基準局を耐震補強の上、一体利用するための実施設計を行います。
- ウ 緑区総合庁舎 **230,547千円**
耐震補強工事に向け、実施設計等を行います。
また、市民活動支援センターの実実施設計及び仮施設設置工事、並びに自転車駐車場の再整備を行います。
- エ 中土木事務所 **3,610千円**
耐震補強工事を完了した事務所への再移転を行います。
- オ その他(事務費) **475千円**

(3) 区庁舎耐震性改善緊急対策事業【新】 **175,000千円**

南、港南、金沢、緑の4区の現庁舎及び中区分庁舎の耐震性を緊急的に改善するための補強工事を行います。

(4) 区庁舎設備等改修事業・床取得等 **268,780千円** (前年度294,789千円)

区庁舎、公会堂、土木事務所の利便性の向上、環境整備のため、機能向上等を行います。

- ア 区庁舎駐車場改善事業 **10,655千円**
区庁舎駐車場の施設改善等を行います。
- イ 鶴見区総合庁舎ESCO事業(長寿命化対策) **248,400千円**
鶴見区総合庁舎の設備改修(民間のノウハウを活用したESCO(エスコ)事業)
- ウ 旧鶴見県税事務所床取得調整事業 **5,900千円**
平成24年度は賃借とし、床取得に向けて調整を行います。
- エ 都筑土木事務所移転関連事業 **3,825千円**
平成19年度の総合庁舎内への移転後、作業所が未整備であり、仮設建物を賃借します。

(5) 緊急雇用創出事業 **7,836千円** (前年度11,129千円)

瀬谷区庁舎建替えに伴い、区庁舎駐車場が使用できなくなるため、臨時駐車場への案内を行います。

(6) 地域施設整備等事業 **243,267千円** (前年度238,548千円)

市民の皆様の様々な地域活動や交流の拠点となる施設として、コミュニティハウスの整備等を行います。

- ア 並木コミュニティハウス【新】 (金沢区) 7,200千円
開館に伴い備品等を購入します。《民間事業者による整備》
(しゅん工:平成24年7月、開館:平成24年9月)
- イ 上郷矢沢コミュニティハウス (栄区) 97,534千円
建設工事を行います。《旧矢沢小学校跡地に整備》
(しゅん工:平成25年1月、開館:平成25年3月)
- ウ 鶴見中央コミュニティハウス (鶴見区) 52,277千円 (23~25年度の3年分割)
3年間の分割で土地費相当額を支出します。
《鶴見駅東口地区再開発ビル床取得(シークレイン2階)》
- エ 菊名地区センター (港北区) 7,274千円
耐震補強工事のための実施設計を行います。
- オ 若葉台地区センター 29,078千円
バリアフリー対策のため、昇降機設置工事を行います。 (旭区)
- カ 都田地区センター(仮称) (都筑区) 150千円
都筑区都田方面への新設整備について、検討を行います。
- キ 本村スポーツ会館【新】
耐震補強のための設計・工事を行います。 (旭区) 11,712千円
- ク 十日市場スポーツ会館【新】
耐震補強のための設計・工事を行います。 (緑区) 15,910千円
- ケ 新石川スポーツ会館【新】
耐震補強のための設計・工事を行います。 (青葉区) 22,132千円

(7) 上郷・森の家運営事業 **108,065千円** (前年度120,700千円)

市民の皆様の宿泊や小学生の体験学習等に活用している栄区の「上郷・森の家」の運営を行います。

(8) 子どもの遊び場遊具等予防保全事業 **4,250千円** (前年度5,000千円)

遊具等の予防保全を行います。

(9) 地区センター・公会堂等指定管理者選定事業 **870千円** (前年度1,740千円)

指定管理者の選定作業を行います。

IV 参考資料

平成24年度 区企画事業区別一覧

区名	自主企画事業費			元気な地域づくり推進事業		区局連携事業 (事業所管局に計上)			合計	頁
	予算額	事業数	主な事業名	予算額	主な取組	予算額	事業数	主な事業名 (局・統括本部名)		
鶴見	148,617 (16,774)	49 (5)	東日本大震災の課題からみた防災機能の強化	5,262	つるみ・地域元気づくり事業				153,879	23
神奈川	129,121 (9,425)	30 (3)	子育て・青少年元気づくり支援事業	5,440	六角橋商店街防火・防災活動支援事業				134,561	24
西	113,896 (14,070)	44 (3)	「にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン」(西区地域福祉保健計画)の推進	4,655	地域力向上支援事業				118,551	25
中	127,665 (9,398)	38 (3)	地域防災力向上事業	5,300	参加と協働による地域自治検討事業				132,965	26
南	119,965 (17,045)	45 (4)	防災対策活動事業	5,600	みなみ・ちからアップ補助金事業				125,565	27
港南	127,800 (7,700)	38 (3)	災害時も地域で見守り推進事業	3,450	元気な地域づくり支援事業				131,250	28
保土ヶ谷	124,890 (15,916)	43 (3)	こどもを守ろう!地域子育てつながり事業	5,518	地域・まちづくり活動支援事業	14,000	1	旧東海道の歴史を活かした横浜魅力づくり推進事業(文化観光局)	144,408	29
旭	126,193 (16,270)	47 (3)	災害に強い区づくり事業	5,516	旭区元気な地域づくり推進事業	8,123	2	市立保育所における虐待予防モデル事業(こども青少年局)	139,832	30
磯子	117,318 (7,137)	44 (3)	商店街にぎわいづくり事業	5,700	いそっこ地域サポート事業				123,018	31
金沢	122,686 (12,249)	44 (3)	防災関連事業	5,060	金沢区地域防災ネットワークづくり支援事業	6,000	1	世界遺産登録候補資産保存・活用事業(教育委員会事務局)	133,746	32
港北	130,335 (12,609)	56 (3)	港北元気っ子事業	5,000	協働による地域課題解決事業				135,335	33
緑	116,210 (6,480)	35 (5)	災害に強いまちづくり事業	5,250	地域課題チャレンジ提案事業				121,460	34
青葉	133,828 (11,473)	52 (3)	青葉区防災のまちづくり事業	5,650	青葉区元気な地域づくり推進事業				139,478	35
都筑	118,301 (25,829)	35 (10)	都筑区危機管理対策推進事業	4,600	地域施設と連携した人材発掘・育成講座の開講				122,901	36
戸塚	122,689 (2,436)	40 (3)	区内立地中小企業支援事業	6,530	戸塚区地域人材発掘・応援事業	10,965	2	戸塚区新庁舎における一時預かり事業(こども青少年局)	140,184	37
栄	131,654 (35,717)	17 (6)	セーフコミュニティ事業	5,400	区民活動応援事業(みんなが主役のまちづくり協働推進事業)	6,750	2	栄区産科病床設置推進事業(健康福祉局)	143,804	38
泉	117,689 (11,748)	44 (4)	「地域主体の地域運営」推進事業	5,300	第2期泉区地域福祉保健計画推進事業(地区別計画推進アドバイザー派遣、中間期のまとめ)	3,000	1	いずみ中央駅・立場駅周辺地区バリアフリー基本構想策定(道路局)	125,989	39
瀬谷	116,377 (10,290)	28 (3)	瀬谷の名所づくり事業	6,055	瀬谷区元気な地域づくり推進事業				122,432	40
計	2,245,234 (242,566)	729 (70)		95,286		48,838	9		2,389,358	

・自主企画事業費の()は内数で、「中期4か年計画」等を踏まえて、当該年度に区で重点的に実施する事業費。

具体的な事業名は、23ページ～40ページ中(重)と記載してあるもの。

・「元気な地域づくり推進事業」は、身近な地域において、自治会町内会をはじめとした様々な主体が連携・協働しながら行う課題解決に向けた様々な取組を支援していく事業。(事業費総額97,086千円)

・「区局連携事業」は、個性ある区づくり推進費の財源を活用し、局の協力を得て行う事業。事業所管局へ計上。

予算編成の考え方

～笑顔でこころを「つたえる・つうじる・つながる」つるみを目指して～

鶴見区では、6つの重点政策分野を設定し予算編成を行いました。特に、平成23年3月に東日本を襲った大震災を教訓として、防災対策の強化を図ること、子育て支援などの福祉保健施策を充実させること、鶴見の魅力を再発見し、まちの活性化を図ること、さらに区民の方々に質の高いサービスを提供することなどに努め、区民満足度の向上を目指します。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】 **合計：148,617千円**

1 安全・安心のまちづくり **19,248千円**

防災対策の強化を図るとともに、地域が主体的に行う防災啓発活動を支援し、地域防災力の向上に向けた取組を推進します。また、感染症対策や防犯・交通安全の啓発活動等を行います。

《主な事業》東日本大震災の課題からみた防災機能の強化(重)、災害対応資材設置事業(重)

2 福祉のまちづくり(鶴見・あいねっとの推進) **43,434千円**

高齢単身世帯・夫婦世帯が増加し、子育て世代は核家族化が進んでいます。孤立化しやすい社会状況の中で、地域での見守りや災害時支援、育児不安解消等の取組を支援します。

《主な事業》「広げよう見守りの輪」推進事業(重)、ほっと子育て応援事業(重)

3 多文化共生のまちづくり **19,015千円**

鶴見区は市内で2番目に外国人が多く居住している区です。学校・行政・NPO等関係機関の支援ネットワークを構築し、「鶴見区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、多文化共生を推進します。

《主な事業》多文化のまち・つるみ推進事業、外国人と日本人によるあたたかいまち鶴見づくり事業

4 快適な環境をめざしたまちづくり **12,972千円**

区民や事業者と協働し、日常生活の中で温暖化対策やごみの資源化に取り組める機会を増やします。

《主な事業》脱温暖化行動推進事業、つるみクリーンタウン事業

5 鶴見の魅力を活かしたまちづくり **23,521千円**

区民、地域、事業者と協働して、地域活動への意識を高め積極的な参加を促進するため、鶴見区の魅力を高める取組を支援します。

《主な事業》千客万来!「世界が見つかるつるみ」発信事業(重)、元気なつるみ 商店街魅力発信事業

6 おもてなしの気持ちあふれる区役所づくり **30,427千円**

区民や職員の満足度を高める取組(職員が企画運営する提案型研修等)や窓口サービス向上の研修を行います。また、様々な広報媒体を活用し、区民への積極的な情報提供を行います。

《主な事業》「つるみ笑顔と感動!プロジェクト」推進費、鶴見区広報・広聴事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,262千円**

地域課題の解決に向けて取り組んでいる区民主体の様々な活動をはじめ、多文化共生のまちづくりについても、外国につながる子どもへの地域での学習支援などに対して支援を行うことにより、地域の絆を育むとともに地域力の向上を図り、「元気な地域づくり」を推進します。

《主な取組》

- ・地域の課題解決に取り組む団体及び地区の活動に対する補助やアドバイザー派遣
- ・地域における外国につながる子どもたちのための学習支援活動の支援

予算編成の考え方

区民生活の「安心」と地域の「活力」を次世代につなげます！

共感と信頼の区政運営を基本として、地域の様々な自主的な活動団体や企業、商店街、プロスポーツチーム、大学など、神奈川区の魅力ある財産である活動主体との「つながり」を一層促進しながら、区民生活の「安心」と地域の「活力」を次世代につなげていきます。

平成24年度は、「安全・安心・セーフティネット」「子育て・健康づくり」「まちづくり・魅力アップ」の3つの施策を柱として、事業を展開していきます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：129,121千円**

1 3つの施策

(1) 安全・安心・セーフティネット **22,580千円**

東日本大震災を受けて、地域防災力を強化し、いざという時に助け合える地域の関係づくりを進めていきます。

《主な事業》地域防災力向上事業(重)、障害者支援事業

(2) 子育て・健康づくり **22,970千円**

子どもから高齢者まで、心豊かにいきいきと暮らせるよう、「育みハミング♪かながわく」をキャッチフレーズとした子育て支援や、若い世代から高齢者までの健康づくり支援に取り組みます。

《主な事業》子育て・青少年元気づくり支援事業(重)、妊産婦訪問アドバイザー事業(重)

(3) まちづくり・魅力アップ **26,155千円**

環境に優しく、快適で活力が生まれる元気なまちを目指して、まちの魅力アップ施策を推進していきます。

《主な事業》かながわエコスクラム事業、神奈川区資産「わが町 かながわ とっておき」活用事業

2 共感と信頼の区政運営

～正確・迅速・丁寧な区民サービスの実現に向けて **57,416千円**

「チーム神奈川」一丸となり、高い最前線マインドを持って、基本的な行政サービスの丁寧・確実な提供や適確な情報発信など、行政として果たすべき責任を全うします。

《主な事業》チーム神奈川おもてなし向上事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,440千円**

地域自治を推進していくため、地域の様々な組織が連携し、地域課題の解決を図っていけるよう支援していきます。

《主な取組》

- ・火災により大きな被害が発生した六角橋商店街について、地域の防火・防災の取組みを支援します。
- ・自治会町内会や区民を主体とした団体などが、地域課題を解決しようとする活動について、補助金等により支援していきます。

予算編成の考え方

～つながりを大切に 誰もがにこやか幸せなまち 西区へ～

西区は、既成市街地、横浜駅周辺地区、みなとみらい地区と3つの異なる性格のエリアで構成されており、9.5万人の住民のほか、20万人を超える就業者、そして多くの来街者が往来するまちです。

東日本大震災を契機として、身近な地域での防災と日頃からのつながりの大切さが見直されています。加えて、帰宅困難者対応など企業とも連携した総合的な防災対策の必要があります。

平成24年度は、区制70周年(平成26年度)に向けて、「温故知新」をキーワードに、西区の魅力アップを図りながら、住民・就業者・来街者の新たなつながりづくりに取り組みます。あわせて、安全・安心で快適なまちづくりを推進していきます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】 **合計: 113,896千円**

1 安全・安心を実感できる人と人とのつながりづくり **26,543千円**

災害時にもいきる日頃からの「顔の見える関係づくり」を推進します。

《主な事業》「にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン」(西区地域福祉保健計画)の推進(重)、

地域防災活動推進事業(重)、地域子育てサロン開設支援事業、西区ふれあい福祉推進事業

2 地域の魅力を高めるまちづくり **17,550千円**

西区の魅力を再発見し、住民・就業者・来街者等すべての人が楽しみながら交流できるよう魅力あるまちづくりを進めます。

《主な事業》西区の温故知新!魅力アップ事業(重)、ふるさと西区魅力発信事業、西区プロモーション事業

3 活気にあふれたきれいなまちづくり **18,165千円**

にぎわいあふれる清潔で快適なまちづくりを推進するため、横浜駅周辺を中心とした路上喫煙・放置自転車対策等総合的な対策に取り組みます。

《主な事業》ノー「スモーキング&パーキング」プロジェクト、西区きれいなまちづくり推進事業、

西区緑づくり事業、安心して暮らせるまちづくり推進事業

4 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり **5,553千円**

「スポーツ」「食育」をはじめ、こころとからだの健康づくりや食の安全の確保を通じて、区民が健やかに暮らせる施策を展開します。

《主な事業》つなげよう食育の「わ」事業、ここから元気事業、暮らしの衛生確保推進事業

5 親しみのある区役所づくり **46,085千円**

区庁舎の環境整備や窓口サービスの改善を通じて来庁者の利便性の確保を図るとともに、様々な手段を活用した情報発信に努める等、広聴広報の充実を図ります。

《主な事業》区役所キッズスペース運営事業、広報充実事業、サービス改善推進事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計: 4,655千円**

地域の主体的な課題解決力向上のため、防災・防犯、福祉保健、街の美化、多世代交流の促進など、地域の様々な活動を支援します。

《主な取組》

- ・地域組織を支える担い手の層を厚くする支援を行います。
- ・「地域のつながりを育み強める補助金」を活用し、地域の団体相互の連携を推進します。

予算編成の考え方

誰もが安心と活力を実感するまち中区 ～住んでよし、働いてよし、訪れてよし～

中区では市政の第一線において、災害対策、子育て支援など市全体の課題に積極的に関わるとともに、中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」〔第2期〕を着実に推進し、地域課題の解決にしっかりと取り組みます。

経済の先行きが不透明な中、今後も厳しい財政状況が想定されますが、私たちは費用対効果と優先順位の視点に立った効果的な予算編成により、「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」の中区の実現を目指します。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：127,665千円**

1 地域の知恵と力を活かした防犯力・防災力・安全力の向上 **13,954千円**

区民やさまざまな団体と連携して地域の防犯力・防災力・安全力の向上を目指し、区民が地震や風水害などの災害発生時に適切かつ主体的な行動がとれるよう、災害に強いまちづくりを推進します。

《主な事業》地域防災力向上事業（重）、初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業

2 子ども・青少年が健やかに育つ環境づくり **12,874千円**

地域や学校、関係団体などと協働して子どもや青少年が健やかに育つ環境づくりを支援し、待機児童解消や児童虐待防止に取り組みます。

《主な事業》中区グランマ保育園事業（重）

3 高齢者・障害者など、誰もが安心して生活できるサービスの充実 **34,319千円**

区民の「つながり」や地域の「絆」を大切にして、高齢者の方や障害のある方など、だれもが「ふるさと」中区でいきいきと安心して暮らせるためにサービスの充実を図ります。

《主な事業》「中区みんなで小さなおせっかい宣言」事業（重）、いのちたいせつ支援事業

4 地域資源と市民の力による地域の活性化 **16,907千円**

地域が主体となった活力あるまちづくりを進めるとともに、地域が行う地域活動を支援します。

《主な事業》日本大通り活性化事業、自治会町内会活動支援事業

5 区民・事業者との連携による環境行動の推進 **6,855千円**

環境未来都市を目指す横浜の中心区として区民、事業者と区役所などが連携してまちの美化や脱温暖化に取り組みます。

《主な事業》ヨコハマ3R夢プラン推進事業

6 区民とともに歩み、つながる区役所づくり **42,756千円**

現場目線でぬくもりのある行政サービスを提供し、区民の暮らしの充実を図ります。

《主な事業》住民基本台帳法改正対策事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,300千円**

横浜市の中心部に位置し、外国人区民が多いなど中区の特性に応じた地域づくりを進めるため、区や連合町内会、区民活動団体など様々なレベルで地域課題解決のための取組を進めます。

《主な取組》

- ・中区の地域特性に応じた地域自治の仕組みを構築するため、区レベルでの協議と区政参加の場づくりに関する調査、検討を行います。

予算編成の考え方

**厳しい財政状況を「チーム力」で乗り越えて、
「あったかい」まちを目指します。**

南区の特色である下町の「あったかい」人間関係を活かし、誰もが暮らしやすく ぬくもりを感じることのできる南区を目指します。厳しい財政状況の中、積極的な相互連携により区役所全体でチーム力を発揮し、また、区民との協働を推進しながら、区の課題解決に取り組みます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】**合計：119,965千円****1 安全で安心して暮らせるまちづくり****17,098千円**

地域の防災力・防犯力を高め、区民が安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

《主な事業》防災対策活動事業(重)、災害時要援護者支援事業(重)、街の安全・私の安全支援事業

2 誰もがいきいき暮らせるまちづくり**47,612千円**

安心して子育てができる環境づくりを進めるとともに、高齢者や障害者、外国人など様々な立場の区民がいきいきと暮らせるまちづくりを進めます。

《主な事業》子育て支援事業(重)、地域支えあい活動推進事業(重)、南区自殺対策事業、南区お元気高齢者サポート事業、みなみ多文化共生推進事業

3 地域の活力があふれるまちづくり**19,669千円**

南まつりや青少年・文化・スポーツなどの活動への支援を通じて、地域の活力があふれるまちづくりを進めます。

《主な事業》南まつり、青少年育成事業、みなみ商店街いきいき事業

4 快適な生活環境を創出するまちづくり**9,160千円**

地域で快適に暮らすことができる環境づくりを進めるとともに、地球にやさしいまちづくりを進めます。

《主な事業》地球にやさしい緑の南区推進事業、南区の魅力紹介事業、3R夢プラン推進事業

5 信頼される区役所づくり**26,426千円**

職員一人ひとりが区民目線に立ち、区民から信頼される「あったかい」区役所づくりを進めます。

《主な事業》改革推進事業、広聴広報相談事業

【元気な地域づくり推進事業】**合計：5,600千円**

地域の主体的な活動を支援するため、活動資金を補助するとともに地域人材の発掘を支援します。あわせて、区役所の地域支援体制の強化を一層進めます。

《主な取組》

- ・みなみ・ちからアップ補助金を交付し、自治会町内会と団体等が連携して行う主体的な課題解決の取組を支援
- ・南区地域福祉保健計画を推進する区民の新たな活動やその拡大など、「次の一歩」へのチャレンジを支援
- ・地域にコーディネーターを派遣し、活動の拡大に必要な地域人材の発掘を支援

予算編成の考え方

つながり はぐくむ ふるさと港南

港南区は、区民活動が盛んであり、防災・防犯、福祉・保健、子育て支援、スポーツ・文化、環境など幅広い分野において、区民が主体となった様々な取り組みが各地域で展開されています。しかし一方では、こうした地域活動に参加されていない方が少なくないのも実情です。

防災機運の高まりを受けている今、いざという時の助け合い・支え合いを進めるためには、日頃からのお互い様の関係づくりが必要です。また、子育てや防犯など地域が大事だと思える課題に対して、各地区において大勢の人が参加してくれるよう積極的な取り組みをする必要があります。

平成24年度も港南区は、引き続き地域との信頼関係を大事にして共感を深めながら、地域活動をより一層応援していきます。また、地域活動者同士の横つなぎをして、お互いの理解が深まるような場づくりを進め、地域と協働して課題に取り組みます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】 **合計：127,800千円**

1 安全・安心・快適なまちづくり **26,572千円**

地域の実情を踏まえた日頃からの見守りと、いざという時の助け合い・支え合いや、区民が自主的に行う防災・防犯活動等の支援、通学路や生活道路の安全確保を推進します。また、温暖化対策やゴミの発生抑制などよりよい環境づくりに取り組みます。

《主な事業》災害時も地域で見守り推進事業(重)、災害に強いまちづくり事業(重)、安全安心まちづくり推進事業
通学路カラー舗装化事業、うるおいのある美しい街づくり事業、こうなんの「エコ活。」推進事業

2 元気な地域づくり支援 **41,728千円**

自治会町内会活動や福祉保健活動、健康づくり、スポーツ・文化活動など、区民が主体となった地域の様々な活動や活力づくり、人のつながりづくりを支援します。

《主な事業》地域福祉保健活動推進事業(重)、地域カステップアップ事業、みんなでつくるふるさと港南事業、港南ヘルスアップ事業、地域スポーツ応援事業、区民活動・生涯学習支援事業

3 子育て支援と青少年育成の充実 **21,073千円**

より身近な場所での総合的な子育て支援と、次代を担う青少年が活動できる機会の創出や地域との連携を強化します。

《主な事業》地域で子育て応援事業、青少年みらい応援事業、保育園魅力アップ事業

4 区民目線でサービス向上 **38,427千円**

区民ニーズを把握し区政に反映するとともに、来庁者サービスの向上に取り組みます。

《主な事業》こうなん区政推進事業、わかりやすい情報提供事業、総合案内充実事業、快適区役所推進事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：3,450千円**

区民による主体的な地域課題の解決や地域運営を推進するため、その土台となる地域活動の支援、活動の横つなぎを推進します。

《主な取組》

- ・地域協議の場づくり等に、コーディネーターを派遣し、地域の課題解決に向けた取組を支援
- ・地域運営補助金を交付し、連合自治会町内会を含む複数の団体が連携した課題解決の取組を支援
- ・地域活動者を対象に、地域における会議運営の方法や横つなぎの関係性を育てるスキル等を学ぶ講座を実施

予算編成の考え方

いつまでも住み続けたいまち 保土ヶ谷 の実現をめざして

「東海道の宿場として歴史のあるまち」、「ふたつの川が流れ、坂の多いまち」などの地域特性と、窓口や地域で把握した区民ニーズを踏まえて、6つの重点政策分野を設定し、予算編成を行いました。

平成24年度は、「防災」力の強化と未来を担う「子ども」たちの育成、そして「歴史」や「人材」などの地域資源を活かしたまちづくり・地域力の強化を基本的な考え方として、「いつまでも住み続けたいまち 保土ヶ谷」の実現を目指します。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】 **合計: 124,890千円**

1 防災・防犯をはじめとした安全・安心なまちづくり **25,271千円**

地域で住民が互いに協力し合い、いざという時にも活かせる安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

《主な事業》災害対策推進事業(重)、在宅神経難病患者の自助力アップ災害時支援ネットワーク事業

2 未来を担う子ども達の育成 **13,174千円**

子育てを地域全体で支え、身近な地域で子育て世代への支援が受けられる環境づくりを進めます。

《主な事業》こどもを守ろう!地域子育てつながり事業(重)、みんなで育む がやっこ事業

3 支えあいの実践から始まる身近な暮らしの安心・充実 **6,896千円**

誰もが身近な地域で安心して暮らせる支えあいの地域づくりを進めます。

《主な事業》保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業、地域で支えよう認知症!1万人の輪!!

4 地球温暖化防止に向けた環境行動の実践 **8,728千円**

地球温暖化対策、ヨコハマ3R夢プランを進めます。

《主な事業》ほ도가やエコ活。推進事業、きれいな街ほ도가や事業

5 魅力と活気にあふれるまちづくり **23,408千円**

「歴史」「自然」「大学」「人材」など地域資源を活かしたまちづくりを進めます。

《主な事業》皆でつながり!ほ도가や語りべ事業(重)、はぐくみプロジェクト

6 信頼され、親しまれる身近な区役所づくり **47,413千円**

「喜ばれることに喜びを」。信頼され親しまれる区役所づくりを進めます。

《主な事業》職員が誇れる区役所づくり強化事業、保土ヶ谷満足度調査

【元気な地域づくり推進事業】 **合計: 5,518千円**

地域課題の解決のため、団体への活動支援や複数の主体と連携した取組への支援を行います。また、地域の担い手となる人材の発掘のため、活動のきっかけづくりへの取組を進めます。

《主な取組》

- ・地域課題の解決につながり、社会的公共性を持つ活動を支援するとともに、自主的・主体的な地域でのまちづくりの推進を図るため、事業費を補助
- ・自治会・町内会を含む複数の主体が連携した地域課題解決の取組を支援するため、地域運営補助金を交付

※参考【区局連携事業】 **合計: 14,000千円**

- ・旧東海道の歴史を活かした横浜魅力づくり推進事業(14,000千円、文化観光局)

旧東海道の歴史を観光資源として活用し、文化観光局と連携して15,000千円の事業費で誘客を促進します。

予算編成の考え方

「安心」「健やか」「ふるさと」旭区を目指します。

平成24年度旭区個性ある区づくり推進費の予算編成にあたっては、旭区の特性或地域ニーズに応えるため、タウンミーティングや区民意識調査などを活用し、将来を見据えたまちづくりに取り組みます。特に、東日本大震災を契機とした災害への不安をはじめ、高齢社会、児童虐待など、区民の方々が抱える様々な不安を少しでも解消し、安心して安らげるためのまちづくりを進めるため、家族や親戚、地域の人々、地域と行政を「つなぐ」こと、「つながる」ことを大切にしながら、『支えあう「安心」づくり』、『環境実践まちづくり』及び『いきいき元気なまちづくり』を柱とした事業に取り組みます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】

合計：126,193千円

1 支えあう「安心」づくり

34,614千円

増加する一人暮らし高齢者を見守る地域づくりは、全市的な課題であり、旭区としても取組を充実させていきます。また、東日本大震災の経験を踏まえ、災害時における地域での助け合いができる仕組づくり、その仕組を確実に支援できる区役所の体制・機能強化など、災害時における不安を解消できる仕組づくりに取り組みます。

《主な事業》災害に強い区づくり事業(重)、高齢者と地域のつながりづくり事業(重)

2 環境実践まちづくり

8,111千円

温暖化対策が地球規模での課題となっている事に加え、東日本大震災に伴う電力供給不足もあるため、旭区においても、省エネルギー化やCO₂削減のため、一人ひとりの意識の啓発など、環境に配慮した取組を進めます。

《主な事業》太陽熱給湯システム導入事業、防犯灯設置事業

3 いきいき元気なまちづくり

83,468千円

未来を担っていく子どもが、健やかに成長できる環境づくりのため、待機児童対策はもとより、養育者が安心して子育てができる仕組、環境づくりを進めます。また、23年度から始まった「第2期旭区地域福祉保健計画」による、地域の福祉保健の推進など、地域の多様な活動主体と協力しあって、元気なまちづくりを推進します。

《主な事業》すくすく子育て・親育ち応援事業(重)、青少年健全育成事業

【元気な地域づくり推進事業】

合計：5,516千円

区民による主体的な地域課題の解決や地域運営を推進するため、その土台となる地域活動の支援、新たな人材育成の取組に力点を置いて取り組んでいきます。

《主な取組》

- ・自治会町内会を含む2つ以上の団体の活動や地域福祉保健計画の推進のための活動に対して補助金を交付することで、地域課題解決に向けた自主的・主体的な活動を支援
- ・小学校5、6年生を対象にジュニアボランティアを募集し、民生委員とともに各種の福祉実践活動や地域行事へ参加することにより、次世代に続く新たな人材育成の取組を支援

※参考【区局連携事業】

合計：8,123千円

- ・市立保育所における虐待予防モデル事業(3,823千円、こども青少年局)
- ・旭区図書取次サービス事業(4,300千円、教育委員会事務局)

予算編成の考え方

「地域の人たちとともにつくる暮らしやすいまち・いそご」

磯子区の特徴・財産である地域のつながりや地域力・区民力がより強化され充実するよう取り組むとともに、区民からのニーズが高い高齢者の見守り、地域の支え合いや子育て支援の取組を推進します。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：117,318千円**

1 にぎわいと魅力あふれるまちづくり **20,327千円**

自治会町内会や各種団体など区民の力が存分に発揮できるよう、地域活動の活性化、商店街の振興及び文化活動の支援等を実施し、区民が愛着を持てるにぎわい・魅力あふれるまちづくりに取り組みます。

《主な事業》商店街にぎわいづくり事業(重)、磯子区魅力アップ推進事業(重)、地域文化活性化事業

2 安全・安心で地球にやさしいまちづくり **24,514千円**

地域防災訓練や要援護者サポート事業、防犯パトロール等を支援し、区民の暮らしを区民とともに守る防災・防犯対策に取り組めます。また、地球温暖化防止行動やごみの減量・リサイクルの普及・啓発を推進し、地球にやさしいまちづくりに取り組みます。

《主な事業》地域防災推進事業(重)、いそご地域・学校防犯力強化事業、磯子区環境行動推進事業（いそごECOアクション）

3 いきいきと元気に暮らせるまちづくり **25,597千円**

子育て応援の推進や、地域の支え合いによる高齢者・障害者支援、「スイッチON磯子II」を推進し、誰もがいきいきと元気に暮らせるまちづくりに取り組みます。

《主な事業》子育て応援推進事業、第2期磯子区地域福祉保健計画「スイッチON磯子II」推進事業、高齢者みんなで支えるまちづくり事業、区民の健康づくり応援事業

4 信頼と満足の区民サービス提供 **25,114千円**

ホームページや広報等を活用した効果的で分かりやすい区政PRの推進や、職員に対するおもてなし研修の実施による窓口対応力の向上などにより、信頼と満足の区民サービスを充実させます。

《主な事業》広報よこはま磯子区版発行事業、広報相談事業、どこでもお出かけ区役所講座事業

・ 区役所事務運営費 **21,766千円**

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,700千円**

地域の様々な主体の「連携力」向上や「区民力」がより発揮される地域運営を推進するため、区民・団体・施設間の交流促進や地域活動への新たな場の提供を重点として事業を展開していきます。

《主な取組》

- ・いそっこ地域サポート事業 地域のこどもを地域の大人が見守る活動を支援（小学校での学習支援）
- ・地域活動スタートアップ事業 地域の担い手となる人材の発掘、育成、交流を目的とした連続講座等を実施
- ・いそご地域連携力アップ事業 地域連携・協働を促進するための課題解決への取組を支援

予算編成の考え方

「海と緑のハーモニータウン金沢」を区民との協働で

「優しさと思いやり」あふれるまちに

金沢区では、「平成 24 年度予算編成スタートにあたっての市政運営の基本的な考え方」及び「平成 24 年度の予算編成・執行体制づくり等について」に基づき、中期 4 か年計画に掲げられている施策に関連する事業や区民ニーズ、地域での自助・共助の仕組みづくり、地域特性を踏まえた事業に重点的に編成しました。

特に、沿岸部を抱えた金沢区においては、津波対策を新たに実施し防災事業を拡充します。また、区内に 2 つの大学を有することから、大学の活力を活かしたまちづくりをすすめるため、事業を一層充実させます。さらに、人口が減少に転じ、相対的に高齢化率の上昇が予想される金沢区においても、少子化に係るニーズに対応するため、出産や育児における不安の解消や親子の居場所づくりを支援して、安心して子育てしやすい環境づくりをすすめます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】

合計：122,686千円

1 区民の皆さまと一緒にすすめる施策

(1) 安全・安心への思いやりあふれるまちづくり

20,159千円

東日本大震災により災害対策がクローズアップされており、沿岸部に面した金沢区においても津波への被害が想定されているため、地震や津波など防犯対策を強化します。また、災害・防災・防犯対策として、地域での自助・共助の仕組みづくりを引き続き促進します。

《主な事業》防災関連事業(重)、セーフティ・タウンかなざわ推進事業、DV対策事業

(2) 金沢で暮らす人同士の思いやりあふれるまちづくり

27,486千円

地域で暮らす高齢者・障害のある人への理解向上や活動のサポート、安心して子育てしやすい環境づくりに取り組みます。

《主な事業》あんしん子育て事業(重)、多文化共生推進事業、いきいき金沢ヘルスアップ事業

(3) 金沢の特徴を活かした思いやりあふれるまちづくり

32,788千円

鎌倉時代以降の歴史的遺産の活用や 2 つの総合大学との連携等、金沢区の特徴を活かした歴史と文化あふれるまちづくりをすすめます。

《主な事業》Campus Town Kanazawa推進事業(重)、金沢観光拠点運営事業、金沢区魅力アップ事業

(4) 未来の環境への思いやりあふれるまちづくり

4,482千円

脱地球温暖化行動をすすめるため、区民ならびに事業者の皆様への環境に配慮した活動を促進します。

《主な事業》金沢区 E C O 推進事業、金沢区公園愛護会「緑の環境リーダー」事業

2 区役所サービスの品質向上

来庁される人への思いやりあふれる区役所づくり

37,771千円

更に信頼され親しまれる区役所となるよう、「金沢まごころ運動」(窓口対応等における区民の皆様の満足度向上を目指した取組)を軸に区役所サービスの充実を図ります。

《主な事業》「区民サービス」推進事業

【元気な地域づくり推進事業】

合計：5,060千円

自治会・町内会及び関係団体と連携し、魅力ある暮らしやすい地域をつくっていくための支援を行います。

・地域運営補助金の交付/地域防災に対する課題解決を図るためのコーディネーターを配置等

※参考【区局連携事業】

合計：6,000千円

・世界遺産登録候補資産保存・活用事業(6,000千円、教育委員会事務局)

予算編成の考え方

活気にあふれ、地域がつながる安心なまち『ふるさと港北』を目指して

現場の声を大切にしながら、港北区の地域特性や固有の課題を明らかにし、区民の元気が出るような、強みを伸ばす取組を行っていきます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：130,335千円**

1 地域で支え合う福祉のまちづくり **34,881千円**

児童虐待対策や待機児童の解消に向けた緊急保育対策に取り組むとともに、策定後2年目にあたる「ひっとプラン港北」を着実に推進し、誰もが健康で安心して暮らせる福祉のまちづくりと、地域で支え合う仕組みづくりを進めます。

《主な事業》港北元気っ子事業(重)、「ひっとプラン港北」推進事業

2 安心して暮らせる地域社会 **21,827千円**

東日本大震災の教訓を活かし、地域住民とともに災害に強いまちづくりを進めるとともに、食中毒や感染症等の健康危機管理などへの対策を進め、安心して暮らせる社会の実現を目指します。

《主な事業》災害に強いまちづくり推進事業、災害時における救護活動体制整備事業～区民の安全・安心向上のために～

3 港北エコアクションの推進 **6,735千円**

身近なところからできる節電・省エネを推進するとともに、「3R夢プランの推進」や「みどりアップ計画」の推進についても、区民・事業者等と協働して取り組んでいきます。

《主な事業》港北エコアクション推進事業、港北区商店街活性化事業（脱温暖化支援）

4 区民とともに進めるまちづくり **31,479千円**

港北区の魅力である豊かな自然環境や都心としての機能、地域人材などの資源を存分に活かし、区民と一体となって身近な地域課題の解決や魅力向上に取り組めます。また、地元企業と地域の連携を深め、まちづくりや企業の活性化につなげていきます。

《主な事業》鶴見川を活かした魅力あるまちづくりプラン(重)、ものづくりのまち魅力発見事業(重)、区民意識調査事業

5 組織力・職員力の発揮による住民サービスの向上 **35,413千円**

職員の「聴く力」「考える力」「行動する力」「伝える力」の“4つの仕事力”を高め、職員一人ひとりが行政のプロとして業務を担うことにより、質の高い行政サービスを提供し、区民満足度の一層の向上につなげます。

《主な事業》人材育成のための研修事業、福祉保健センター窓口サービス改善評価事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,000千円**

多くの活動団体の課題である新たな担い手の発掘・確保を目指すほか、地域との連携による課題の解決に取り組めます。そのために、地域活動スタートアップ事業、協働による地域課題解決事業、地域運営補助金事業などの地域支援を行います。

《主な取組》

- ・地域運営補助金を交付し、自治会・町内会を含む複数の団体が連携した課題解決の取組を支援
- ・活動団体の相談の対応や情報提供等を行い、新たな活動のきっかけづくりを支援

予算編成の考え方

～安全・安心でみんなにやさしいまちづくりの実現に向けて～

昨年3月11日の東日本大震災をふまえ、区民の安全確保につながる施策の充実等が求められており、そのため財源を確保するためにも、積極的な事務事業の見直しに取り組みながら、予算編成を行いました。

緑区は、安全・安心でみんなにやさしいまちづくりの実現に向けて、区民の皆様とともにまちづくりを進めていくことを基本に、「安全・安心なまちづくり」「いきいき暮らせるまちづくり」「みどりの魅力あふれるまちづくり」の3つのまちづくりを目標とします。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：116,210千円**

1 安全・安心なまちづくり（災害に強い緑区） **13,730千円**

防災・防犯等について、地域の特性に応じた区民の主体的な取組を支援し、緑区全体の危機管理能力を高めます。特に地域防災の人的ネットワーク構築や地域での災害に備える施策を積極的に進め、引き続き区民と協働して「災害に強い緑区」づくりをすすめます。

《主な事業》災害に強いまちづくり事業(重)、安全・安心な区民利用施設づくり事業、子どもの安全支援事業

2 いきいき暮らせるまちづくり **18,992千円**

お年寄りや体の不自由な方、子育て中の方など、誰もが安心して健康に暮らせる地域社会を目指し、高齢社会への対策や、子育てに対する不安や負担の軽減、障がい児・者の自立支援や社会参加の促進に向けて取り組みます。

《主な事業》共に支えあう福祉保健の地域づくり事業(重)、あんしん子育てネットワーク事業(重)、高齢者のライフプランあんしん事業(重)

3 みどりの魅力あふれるまちづくり **41,116千円**

自然豊かな緑区の特性をいかした魅力あふれるまちづくりに向け、地域の農業や商業、芸術・文化活動等を通じて、区民一人ひとりがその魅力を実感できる取組を進めます。

《主な事業》みどり！まるごと応援事業(重)、緑・芸術文化事業、見たい！知りたい！金環食

・ 区役所事務運営費の集約 **42,372千円**

各事業における事務運営費を集約化することで、効率的な執行管理を行います。

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,250千円**

地域と区役所が協働して、自治会活動や各種団体の活動と連携し、地域課題の解決に向けた取組が行われるよう支援します。

《主な取組》

- ・ 区の重点施策に関連した地域課題に取り組む地域団体、市民活動グループ等の活動を支援するため、助成金を交付します。
- ・ 地域の人材を育成し、地域の団体等が主体となって地域課題の解決に取り組めるようにするため、活動の企画・進行管理等を行う「緑区地域福祉保健計画地区別計画推進業務委託」を実施します。

予算編成の考え方

住み続けたいまち「青葉」

青葉区では、『住み続けたいまち「青葉」』を、予算編成の方針とし、次の4項目を柱として予算編成を行いました。また、編成に当たりましては、現在の厳しい財政状況において、事業内容の徹底的な精査を行うとともに、地域ニーズ等に対応し、柔軟な発想のもと「青葉区らしい」区政を推進するための事業を実施します。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：133,828千円**

1 子育てを楽しめるまち **19,377千円**

子育て世代が多いという青葉区の特性を踏まえ、育児不安の解消や保育園を中心とした育児サポートなど地域での子育て支援を充実していきます。

《主な事業》ママパパ応援ホッとひといき事業（重）、のびのび子育て事業

2 安心していきいきと暮らせるまち **56,741千円**

地域の防災力・防犯力強化、健康長寿のまちづくりの推進、高齢者の生きがいづくりなど区民の皆様への身近な安全・安心はもとより、いきいきと快適に暮らせるまちづくりを推進していきます。

《主な事業》青葉区防災の街づくり事業（重）、がん検診受診率向上事業（重）、
防災・知ろう！健康づくり事業

3 地域の思いをかたちにできるまち **50,512千円**

地域のふれあいや賑わいの創出、各種コンサート・美術展等の開催、青葉区への関心と愛着の醸成への取組などを通じ、地域の活性化を図り、活力・魅力を生み出すまちづくりを進めていきます。

《主な事業》商店街魅力アップ事業、芸術文化振興事業、広報よこはま青葉区版発行事業

4 大切な環境を守り育むまち **7,198千円**

環境行動の促進が一層求められるなか、地球温暖化対策や、ごみと資源物の減量化を図る3Rの推進に関する啓発などを進めます。

《主な事業》「丘のエコハマ」省エネ大作戦事業、3R推進事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,650千円**

地域課題の解決に向けて自主的・主体的に活動する団体に対し、補助金を交付するとともに、地域情報の提供等の支援を行います。

また、企画運営に区民が関わり、区民同士が交流しながら主体的に取り組む生涯学習講座を実施することにより、自主的に地域活動を行う新たな地域の担い手育成につなげてまいります。

《主な取組》

- ・一定の区域における自治会をはじめとした様々な主体が連携した地域課題解決の取組の支援
- ・第2期青葉区地域福祉保健計画の推進のための地域活動支援

予算編成の考え方

“地域のつながりと安心を実感できるまちを目指して”

都筑区は、平成6年の区誕生以来、人口増加が続いています。区民の平均年齢は18区で最も若く、子育て世代が多いという特徴があります。また、区内に、市内有数の農業地域・工業地域さらには大規模商業施設を有するとともに、緑道や公園など豊かな自然環境にも恵まれています。

こうした区の特徴や平成23年度に実施した「区民意識調査結果」等の区民ニーズを踏まえ、優先度の高い事業については着実に実施するとともに将来を見据えた取組に着手するなど、「都筑区らしさ」や「都筑区にとっての重要なこと」を推進し、更なる区民満足度の向上に取り組みます。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：118,301千円**

1 安全・安心なまちづくり **15,086千円**

区内の危機管理体制を整えるとともに、地域の防災力、防犯力向上のための支援体制を整え、区民が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

《主な事業》都筑区危機管理対策推進事業（重）、地域防犯活動推進事業

2 子育て支援、福祉・保健の充実 **33,724千円**

妊娠期からの子育て支援やこども・青少年の健全な育成を図るとともに、地域の幅広い福祉保健活動を支援することなどによる支えあいのまちづくりを進めます。

《主な事業》適切な支援が必要なこどもや家庭への支援事業（重）、学校・家庭・地域連携推進事業（重）

3 活力あふれるまちづくり **22,834千円**

自治会町内会の加入促進、ボランティア活動の風土づくり、区内産業への支援などを通して、市民活動や区内産業の活性化を図り、活気があるまちづくりを進めます。

《主な事業》地域力推進事業（重）、あいちゃんボランティア推進事業（重）、メイドインつづき推進事業（重）

4 快適で暮らしやすいまちづくり **18,437千円**

区内の貴重な緑地資源の保存や、地域の美化活動に対する支援を行うとともに、横浜スマートシティプロジェクト推進のため公用車として導入した電気自動車の活用によるCO2排出量の削減及びPRなど、快適に暮らせるまちづくりを進めます。

《主な事業》つづき緑アップ推進事業(重)、つづき温暖化対策推進事業、クリーン・ヨコハマ3R夢推進事業

5 区民満足度向上に向けた区役所の取組 **28,220千円**

区民満足度向上のため、区民への積極的な情報提供、窓口サービスの改善を行います。

《主な事業》区民への情報提供事業、区民広聴相談事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：4,600千円**

区役所と地域施設（地区センター、区民活動センター）が連携事業により情報共有を進めることで、一体的でより効果的な地域支援や人材発掘・育成を図ります。

《主な取組》

- ・地域施設（地区センター、区民活動センター）と連携した人材発掘・育成講座の開講
- ・区民がつながる「きっかけ」を支援する制度（活動補助金制度）の創設
- ・地域情報の整理及び地区カルテの作成

予算編成の考え方

「**とも**に **つ**ながる **か**っつき **活**気ある **と**つか」

地域の「つながり・絆」の大切さが改めて見直されており、東日本大震災を経て、その必要性を一層実感したところです。平成 24 年度は、あらゆる事業において、区民の方々や自治会町内会、企業、学校等との「地域のつながり・絆」づくりを意識した事業展開を進めていきます。

予算編成にあたっては「市政運営の基本的な考え方」などの全市的な方針及び、次に示す当区の基本方針に沿って、事業の見直しの徹底、新たな社会要請への対応や 24 年度以降の中長期も見据えた議論を重ね、区政運営方針の基本目標「ともにつながる 活気ある とつか」の実現に向けて編成に取り組みました。

＜戸塚区予算編成の基本方針＞

- 1 「地域のつながり・絆」づくりの推進
- 2 中期 4 か年計画を踏まえた事業展開
- 3 災害に強いまちづくりの推進
- 4 第 2 期 とつかハートプラン(戸塚区地域福祉保健計画)の推進

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】

合計：122,689 千円

1 地域のつながり・絆づくりの推進

33,572 千円

多様化・複雑化している地域課題の解決に向けた地域のつながりづくりを支援するため、地域活動団体の交流・連携の促進や情報提供・活動支援などを行います。

《主な事業》区民活動支援事業、とつか健康パワーアップ事業

2 区内中小企業の支援と環境行動の推進

7,013 千円

区内中小企業の情報を発信し、企業の取組を支援するほか、区民の方々の脱温暖化行動を推進します。

《主な事業》とつかエコライフ事業、区内立地中小企業支援事業(重)

3 防災・防犯力の強化

20,492 千円

防災啓発活動の実施や災害時の要援護者支援体制づくりなどにより、地域防災力の強化を図ります。また、地域防犯活動拠点の設置支援や、地域の自主的な防犯活動への補助など、地域の活動を支援します。

《主な事業》地域防災力強化事業、青少年育成事業(青少年防災対応力強化事業(重))、防犯力強化事業

4 子育て家庭の支援

10,945 千円

地域子育て支援拠点と協働し、親子サークルのネットワーク化の促進を図るなど、子育て支援を展開するほか、新庁舎において、来庁者の就学前児童の一時託児を実施します。

《主な事業》新区庁舎子育てスペースにおける来庁者一時託児事業(重)、子育て応援事業

5 高齢者・障がい者を地域で支えるまちづくり

7,135 千円

ケアプラザを中心に、自治会・民生委員等、警察・消防、企業等の関係機関と連携を図り、高齢者などの見守り体制を強化し、孤独死等の防止につなげます。

《主な事業》戸塚区高齢者見守りネットワーク事業、認知症高齢者支援事業

6 きめこまやかなサービスの提供

43,532 千円

区民の皆様の立場に立ってニーズをとらえ、区民満足度の向上を図ります。

《主な事業》とつかスタイル予防接種事業、区民に身近な広聴・相談事業

【元気な地域づくり推進事業】

合計：6,530 千円

地域活動の担い手の発掘、地域課題の整理や新たな問題に向けた組織づくりの支援等を行います。

《主な取組》

- ・地域運営補助金の交付やコーディネーターを派遣し、地域の複数団体連携による課題解決の取組を支援
- ・地域で活動する団体の交流会を実施し、自ら解決する取組の支援や区レベルでの情報共有の場づくり

※参考【区局連携事業】

合計：10,965 千円

- ・戸塚区新庁舎における一時預かり事業 (3,965 千円、こども青少年局)
- ・行政サービスコーナーにおける図書取次事業 (7,000 千円、教育委員会事務局)

予算編成の考え方

「みんなが主役の元気なまち・栄区」
～誰もが暮らしやすく、活力あるまちを目指して～

災害対策、子育て支援、まちの活性化についての取組を強化し、安全・安心の取組については、セーフコミュニティのプログラムとして統括し、区民、関係機関と一体となった総合力により推進します。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】 **合計：131,654千円**

1 災害に強いまちづくりの推進 **6,334千円**

東日本大震災の経験を踏まえ、帰宅困難児・者の対応や災害対策用備蓄品の整備を実施するとともに、町の防災組織、自衛消防組織、消防団等と連携し、地域防災力を強化します。

《主な事業》防災力向上事業(重)

2 子育て支援の充実強化 **25,101千円**

子育てしやすい環境づくりや、保育所待機児童解消、児童虐待防止に取り組みます。

《主な事業》子育て支援事業(重)、未来に羽ばたけ、さかえっ子事業

3 暮らしの中の安全・安心の拡大 **17,355千円**

交通安全や防犯、高齢者支援・障害者支援など日常的な暮らしの中の安全・安心について取り組みます。

《主な事業》安全・安心まちづくり推進事業

4 まちの活性化の展開 **16,209千円**

本郷台駅周辺地区のまちづくりの検討や文化・芸術・スポーツの振興により区を盛り上げます。

《主な事業》本郷台駅周辺地区まちづくり推進事業(重)

5 豊かな水・緑の保全と環境行動 **19,183千円**

上郷森の家や横浜自然観察の森などの地域資源の素晴らしさを、イベントを通じて市の内外に発信します。また、栄の自然に親しむ事業や脱温暖化の普及啓発などにより、区民の環境行動につなげます。

《主な事業》さかえ健康と文化の森ゾーン推進事業(重)、「3R夢☆エコ」推進事業(重)

6 区民、地域に寄り添う区役所 **38,672千円**

研修などを通じた人材育成や庁舎改修、各種広報サービス等により、区民満足度向上に取り組みます。

《主な事業》親しまれる区役所づくり

7 セーフコミュニティ活動の広まり **8,800千円**

区民、関係機関と一体となって様々な予防活動を展開し、安全なまちづくりの仕組みを構築します。

《主な事業》セーフコミュニティ事業(重)

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,400千円**

区民による主体的な地域課題の解決や地域運営を推進するため、その土台となる地域活動の支援、活動の横つながりに力点を置いて取り組んでいきます。

《主な取組》

- ・自主的に活動する団体・グループからの提案事業へ助成し、区民活動の裾野を広げ、新たな活動をサポート
- ・地域課題解決のために、自治会町内会を含む2団体以上連携した団体に補助し、地域組織づくりを支援

※参考【区局連携事業】 **合計：6,750千円**

- ・つながりの森におけるエコツーリズム検討事業(3,000千円、環境創造局)
- ・栄区産科病床設置推進事業(3,750千円、健康福祉局)

予算編成の考え方

区民と歩む泉区政～身近な自治で大きなつながり～元気の出る泉区づくり

平成24年度は厳しい財政状況を踏まえ、すべての事業について徹底的に見直しを行いました。予算編成にあたっては、重点施策として6つの柱を設定し、それぞれの施策を実現するために44事業の予算を計上しました。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】 **合計：117,689千円**

1 地域主体の地域運営 **22,896千円**

地域の課題解決に取り組んでいる「地区経営委員会」の諸活動及び「泉区地域協議会」の運営を支援し、区民目線の地域運営と区政運営への区民参画の定着を図ります。また、地域での支え合いにより、第2期泉区地域福祉保健計画などの取組を推進します。

《主な事業》「地域主体の地域運営」推進事業（重）、第2期泉区地域福祉保健計画推進事業（重）、健康づくり活動支援事業、多文化共生事業

2 地域資源を活かした魅力づくり **14,409千円**

水・緑などの地域資源を活かし、水辺の魅力アップや緑の保全・創造を図ります。また、泉区の特質である農の魅力を生かして区内外へ引き続き発信するとともに、商業・観光の活性化と伝統文化の振興等に取り組めます。

《主な事業》水・緑・みち魅力づくり事業、農を生かしたまちづくり事業、魅力ある商店街づくり支援事業、観光資源の魅力アップ事業

3 低炭素循環社会の実現 **8,176千円**

低炭素循環社会の実現に向けて、区民への意識啓発はもとより地球温暖化対策に資する事業を展開します。

《主な事業》低炭素都市推進事業、ごみ減量化推進事業

4 安全・安心なまちづくり **12,433千円**

防災対策、防犯対策、交通安全、消費生活、食品衛生などについて、地域の主体的な取組を支援し、安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組めます。

《主な事業》防災対策事業、防犯対策事業

5 人を大切にする環境づくり（ライフステージに応じて） **22,435千円**

子ども、青少年、高齢者などライフステージに応じた支援を、区民とともに福祉施設や団体との連携をより一層図ることにより、地域ぐるみで推進していきます。

《主な事業》健やかいずみっこ子育て支援事業、認知症対策事業(重)、一人暮らし高齢者等地域見守りモデル事業

6 伝える・つながる区政 **37,340千円**

区民が利用しやすい身近な区役所を目指すとともに、区民の目線からの提案を区政に活かし、区民の視点に立った効果的な広報等を展開します。

《主な事業》プロモーション推進事業（重）、窓口案内ボランティア事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：5,300千円**

地域で活動する様々な団体等の人たちが集まり、地域が主体となって自らの地域を運営（マネジメント）し、担い手不足解消を含め地域のコンセンサスを形成しながら地域課題の解決を目指します。

《主な取組》

- ・コミュニティビジネスを伴う地域活動拠点設置・支援事業
- ・第2期泉区地域福祉保健計画推進事業（地区別計画推進アドバイザー派遣、中間期のまとめ）

※参考【区局連携事業】 **合計：3,000千円**

- ・いずみ中央駅・立場駅周辺地区バリアフリー基本構想策定（3,000千円、道路局）

予算編成の考え方

～幸せが実感できる瀬谷づくり～

市政を取巻く状況や厳しい財政状況を職員全員が自らの問題として十分に理解し、共通の認識に立ち、「平成24年度予算編成スタートにあたっての市政運営の基本的な考え方」に基づき、「予算編成の進め方」に沿って、各職場で十分に議論を尽くすとともに、市民からの提案、区民意識調査、職員アンケート等によって把握された課題を共有し、解決に向けて横断的に検討を行いながら、予算の編成に取り組みました。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費(自主企画事業費)】 **合計：116,377千円**

1 未来を担う子ども・青少年育成の支援 **13,106千円**

地域で子どもを生き育てやすい環境づくりを進めるとともに、瀬谷区の環境を活かした青少年の育成などに取り組みます。

《主な事業》 健やか瀬谷っ子事業、次世代育成支援事業

2 福祉的支援のニーズの多様化・複雑化への対応 **24,295千円**

地域で児童虐待の防止に取り組めるよう啓発活動等に取り組むとともに、様々な課題を抱える家庭への相談や支援を行います。

《主な事業》 児童虐待防止啓発事業(重)、支えあい家族支援事業

3 安全・安心のまちづくり **12,929千円**

災害や感染症等の危機管理体制の充実などに取り組むとともに、地域との協働による安全な暮らしを実現します。

《主な事業》 災害等対策事業(重)、まちの安全支援事業

4 魅力的な環境・区民活動の活力を未来へ継承 **26,018千円**

和泉川に新たな魅力を創出し周辺の観光資源とのPRイベントを開催するとともに、区民の地域活動や文化・スポーツ活動等の支援などを行います。

《主な事業》 瀬谷の名所づくり事業(重)、区民活動支援事業

5 地域からの信頼に応えられる区役所 **40,029千円**

地域からの信頼や期待に応えられる区役所を実現するため、地域ニーズの把握や地域特性に応じたきめ細やかな支援を行うとともに、フロア案内員の配置等により来庁者サービスの向上を図ります。

《主な事業》 瀬谷区証明発行サービス事業、新庁舎活用事業

【元気な地域づくり推進事業】 **合計：6,055千円**

高齢化の進行等によって地域の課題が多様化・複雑化する中で、地域が主体的・自立的に課題を解決することが必要とされています。そこで、地域の様々な課題解決に向けての取組を支援します。

《主な取組》

・瀬谷区元気な地域づくり推進事業、地域での見守り活動支援事業、人材育成事業



平成24年度 市民局 運営方針

I 基本目標

“すべては市民の元気のために”

つなぐ つくる まもる

II 目標達成に向けた施策

1 元気のある地域づくりや協働の取組の推進

地域の抱える課題が多様化・複雑化している中、地域の絆が深まり、いきいきとした地域コミュニティが形成され、地域が主体的に課題解決に取り組めるよう、市民協働の推進、地域の様々な活動への支援、区役所の地域支援機能の強化などを推進します。

2 横浜の活力を高めるスポーツの振興

スポーツを観る・する機会を多く設け、スポーツ人口を増やすことにより、市民の皆様の健康を増進するとともに、地域活力の向上を図ります。さらに、大規模スポーツイベントの誘致やプロスポーツの支援等を行うことにより、横浜の魅力を高め、発信力の強化を図っていきます。

3 窓口サービスの向上と区庁舎等施設の安全確保や整備の推進

区民の皆様への安心と信頼を得られる区役所の窓口となるよう、窓口サービスの満足度向上に向けた取組を進めます。

地域の災害対策本部となる区庁舎や市民利用施設について、安全で利用しやすく親しまれる施設となるよう、耐震補強や建替え再整備等を行います。

4 人権を尊重しあい、男女共同参画が進む社会づくりの推進

市民一人ひとりが互いに人権を尊重する社会の実現を目指して、市民の皆様や事業者への啓発、職員研修など人権施策を推進します。

性別にかかわらず、個性と能力を十分に発揮し、あらゆる分野に対等に参画する社会の実現を目指して、働きやすい職場づくりの企業支援、女性に対する暴力防止などに取り組みます。

5 市内外への効果的な情報発信と市民の声の市政への反映推進

市民の皆様が必要とする市政情報を分かりやすく、正確・確実にお伝えするとともに、横浜の魅力を市内外へ発信します。

また、各種広聴事業を通じて把握した市民ニーズを、市民サービス向上や施策反映につなげます。

さらに、適正で円滑な情報公開を進めるとともに、個人情報保護施策を推進します。

III 目標達成に向けた組織運営

現場主義とチーム力を発揮した運営

市民生活が営まれる「地域」こそが現場であると認識し、現場を見て、声を聞き、現場の空気を感じながら、具体的な取組を実現します。職員間のコミュニケーションを大切にし、職員一人ひとりの持つ多様な能力と知恵を結集することでチーム力を強化し、そのチーム力を活かして、質の高いサービス提供と、市民満足の向上に取り組めます。

共感と協働を大切にした運営

丁寧・迅速・正確に加え、市民の皆様へ寄り添い、共感を大切にした対応をします。

地域や区役所と共に考え、連携して課題に取り組むとともに、目標や情報を共有し、風通しのよい組織をつくりまします。

現場の声を生かし、つなぐ運営

地域の声が市政により反映されるよう、18区に共通する課題の解決や、区役所事業の円滑な推進を支援し、地域にもっとも身近な区役所の力が発揮できるようにします。

★基本目標等を具体化する、主な事業・取組は、次ページをご覧ください。

1 元気のある地域づくりや協働の取組の推進

【主な事業・取組】	【内容】
<ul style="list-style-type: none"> ● 元気な地域づくり推進事業（中期） ● 地域活動推進事業 ● 市民活動推進事業 	<p>⇒活動のきっかけづくりや人材の発掘・育成など、区とともに総合的に地域活動を支援し、様々な団体や人々が連携して、課題解決に取り組む地域を広げていきます。</p> <p>⇒地域の絆をはぐくみ、地域で支え合う社会の構築に向けて、自治会町内会活動を支援します。</p> <p>⇒横浜市市民活動支援センターと各区の市民活動支援センターとの連携をより強化し、地域で活動する団体間の連携・協働を支援します。</p> <p>協働推進の基本指針の見直しや NPO 法人の条例指定など、市民協働の取組を推進します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 市民活動推進ファンド事業 ● 区の立場に立った区役所支援の取組 ● 区役所の機能強化への取組 	<p>⇒市民や企業等から寄附を募り、市民活動推進基金(よこはま夢ファンド)に積み立て、NPO 法人等に助成するなど、資金面での諸課題解決に向けた支援を行います。</p> <p>⇒区長会議などのサポートや地域ニーズ反映システムなどにより、年間を通じ、区役所を支援します。</p> <p>⇒区の予算制度改善や地域支援機能の強化など、区役所の機能強化を区役所とともに進めます。</p>

2 横浜の活力を高めるスポーツの振興

【主な事業・取組】	【内容】
<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ推進計画の策定 ● 地域スポーツ活動の支援（中期） ● 次世代を担う子どもの体力向上事業（中期） ● 市民がスポーツに参加する機会の提供 ● 横浜の魅力を内外に発信するスポーツイベントの誘致・開催（中期） ● プロスポーツの支援（中期） ● プールのあり方検討 ● スケート場についての検討（中期） 	<p>⇒スポーツ基本法の制定や国のスポーツ基本計画の策定を踏まえた本市としてのスポーツ推進計画を策定します。</p> <p>⇒学校・地域・関係団体等との連携・協働のもとに、子どもから高齢者まで誰もが身近な地域で様々なスポーツを楽しむことができる活動を支援します。</p> <p>⇒担い手となるスポーツ指導者を養成します。</p> <p>⇒中休みや放課後等を活用して定期的に運動に親しむ機会を提供します。</p> <p>⇒市民参加型スポーツ大会の開催を通じて市民の皆様がスポーツに親しむ機会を提供します。</p> <p>⇒世界トライアスロンシリーズ横浜大会(9月・山下公園周辺)など大規模スポーツイベントの開催を通じて、シティセールスの推進と地域経済の活性化を図ります。</p> <p>⇒新たな大規模スポーツイベントを誘致し、開催を支援します。</p> <p>⇒横浜を本拠地とする4つのプロスポーツチームを支援します。</p> <p>⇒公共施設のあり方検討委員会での議論も踏まえたプールのあり方について検討します。</p> <p>⇒スケート場の再整備に向けて、事業主体や手法、本市としての関わり方等について検討します。</p>

3 窓口サービスの向上と区庁舎等施設の安全確保や整備の推進

【主な事業・取組】	【内容】
● 魅力ある窓口づくり推進事業	⇒区役所の窓口水準の向上を図ります。 ・区役所窓口外部評価(5月～6月) ・窓口サービス満足度調査(11月) ・戸籍課人材育成方針の策定・実施
● 住民基本台帳法等改正対応事業	⇒平成24年7月施行予定の住民基本台帳法等の改正に対応し、事務運用などの見直しを進めます。 ・外国人住民の住民基本台帳への登載(7月) ・外国人住民の住民基本台帳ネットワーク登載への準備
● 住居表示事業	⇒住所の分かりにくさを解消するため、泉区和泉町で住居表示を実施します。 ・泉区和泉町一次地区の円滑な実施(10月) ・泉区和泉町二次地区の調査
● 区庁舎等の再整備事業（中期）	⇒区庁舎の建て替え再整備を行います。 ・瀬谷(3月公園・駐車場しゅん工)、戸塚(2月しゅん工) ・港南(基本設計)、南(基本設計・実施設計)、金沢(基本設計・実施設計)
● 区庁舎等の耐震性強化事業（中期）	⇒既存区庁舎等の耐震性強化を行います。 ・西(工事中、25年度しゅん工予定)、中・緑(実施設計) ・中土木(23年度しゅん工、5月再移転)
● 区庁舎耐震性改善緊急対策検討事業	⇒耐震補強が必要な区庁舎の耐震性を応急的に改善するための工事を行います。 ・南、港南、金沢、緑、中分庁舎(12月まで工事)
● 地域施設整備等事業	⇒地区センターやスポーツ会館等の耐震改修を行います。 ・菊名地区センター(1月まで実施設計) ・本村・新石川・十日市場スポーツ会館(8月まで設計、3月しゅん工)
● コミュニティハウス整備事業（中期）	⇒地域活動や交流の拠点となる、コミュニティハウスの整備を行います。 ・並木(7月しゅん工)、上郷矢沢(1月しゅん工)
● 地域ニーズに沿った施設のあり方検討（中期）	⇒地域のニーズを反映し地域施設の整備・運営のあり方を検討します。 ・コミュニティハウスの整備・運営方法の整理(3月)
● 上郷・森の家運営事業	⇒民間活力の活用や周辺施設との連携により経営改善に取り組みます。 ・施設改修、経営改善の方針策定(3月)

4 人権を尊重しあい、男女共同参画が進む社会づくりの推進

【主な事業・取組】	【内容】
<ul style="list-style-type: none"> ● 犯罪被害者等相談支援事業 ● 横浜市人権啓発推進計画の見直し ● 男女共同参画推進事業（中期） 	<p>⇒窓口を開設(6月)し、犯罪被害者等の相談に応じ、相談者が再び平穏な生活を営めるよう、支援します。</p> <p>犯罪被害者等の置かれた状況や心情について、市民の皆様の理解を促進するため、普及啓発活動を推進します。</p> <p>⇒「横浜市人権施策基本指針(平成23年10月改訂)」に基づく「横浜市人権啓発推進計画」の見直しを行い、市民の皆様への啓発活動及び横浜市職員の人権啓発研修の充実を図ります。</p> <p>⇒男女が互いに人権を尊重し、あらゆる分野に対等に参画できる社会を目指して、施策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く女性応援プログラム <ul style="list-style-type: none"> 働く女性のキャリア形成やネットワークづくり等の支援、大学と連携したキャリア教育プログラムなどにより、横浜で活躍できる女性の人材育成を進めます。 ・よこはまグッドバランス賞 <ul style="list-style-type: none"> 男女がともに働きやすく、子育て・介護がしやすい職場づくりを積極的に進める市内中小企業等を認定し、他の事業所への普及啓発を図ります。 ・女性に対する暴力の根絶に向けた事業 <ul style="list-style-type: none"> DV相談支援センター設置の周知や、暴力防止キャンペーン(11月)を実施します。 若い世代から暴力を防止するため、若者向けデートDV防止教材を開発します。

5 市内外への効果的な情報発信と市民の声の市政への反映推進

【主な事業・取組】	【内容】
<ul style="list-style-type: none"> ● 「広報よこはま」発行事業 ● インターネット広報事業（中期） ● PR活動推進事業 ● 横浜市コールセンター事業 ● 情報公開制度の適正・円滑な運用 ● 個人情報保護施策の推進 	<p>⇒「広報よこはま」市版を発行し、市の施策や事業を周知します。</p> <p>外国人市民向けに、記事面に掲載している情報を7言語に翻訳し、ホームページ上で発信します。</p> <p>⇒市ホームページを高齢者や障害のある方を含め、誰にでも使いやすく、分かりやすいものに整備します。</p> <p>ホームページ上での多言語による情報提供を推進します。</p> <p>⇒市内外の皆様に、より本市の施策や魅力について知っていただくため、既存の広報媒体や各種メディアを活用することで、本市全体の発信力を強化し、積極的に仕掛ける広報を行います。</p> <p>⇒市政や生活情報など多様な問合せを朝8時から夜9時まで年中無休で受け付けます。</p> <p>区役所の代表電話交換業務を代行します。</p> <p>⇒研修や情報提供、所管課との協議を通じて、制度に関する職員の理解を深めていきます。</p> <p>審査会では不服申立案件を迅速に処理します。</p> <p>⇒研修や実地検査等を通じて職員による個人情報の適正な取扱いを推進するとともに、市民・事業者等が制度を正しく理解し、保護と活用のバランスに留意した個人情報の取扱いができるよう、情報提供を行います。</p>